

平成 27 年度
奈良県健康長寿共同事業実行委員会
取組方策研究事業

高齢者の口腔機能等の実態把握【調査結果】

～ 資 料 編 ～

●高齢者の口腔機能等の実態把握〔実施概要〕

老人クラブ会員を対象に、口腔と心身の健康状態を経年的に把握するための追加調査を実施。（平成 23 年度：歯科問診
平成 25 年度、平成 27 年度：歯科問診・SF-8）

- 調査対象者：奈良県内の老人クラブ会員
- 調査方法：郵送による配布・回収
- 調査時期：1 回目：2012 年 1 月下旬～2 月上旬頃
2 回目：2013 年 12 月～2014 年 1 月中旬
3 回目：2015 年 9 月下旬～10 月初頭
- 協力機関：奈良県老人クラブ連合会

■調査の回収状況

調査方法	総数	性別					年齢				
		男性	女性	無回答	65 未満	65～74 歳	75～79 歳	80～84 歳	85 歳以上	無回答	平均値
調査①	102	85	17	0	1	22	32	41	6	0	78.5 歳
調査②	24	16	8	0	1	12	9	1	0	1	73.2 歳
調査③	108	58	49	1	2	46	38	18	3	1	75.2 歳
合計	234	159	74	1	4	80	79	60	9	2	75.6 歳

調査①：平成 23 年から平成 27 年度までの 3 時点実施（1 回目から継続）

調査②：平成 25 年度、平成 27 年度の 2 時点実施（2 回目から追加分として実施・継続）

調査③：平成 27 年度の 1 時点実施（3 回目から追加分として、新規で実施）

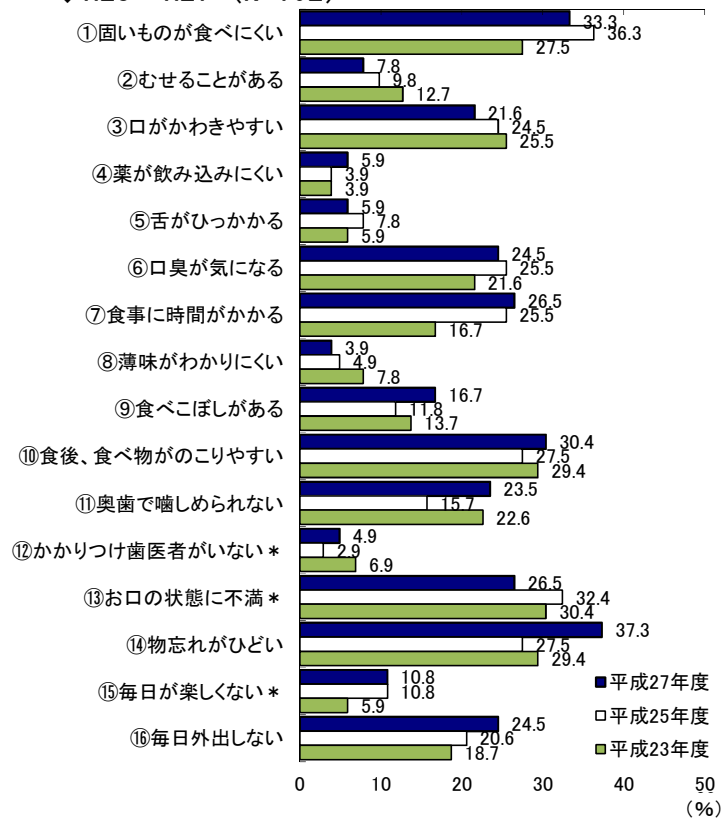
※レセプトに関する同意書は、184 件

■過去 3 回分の脱落状況

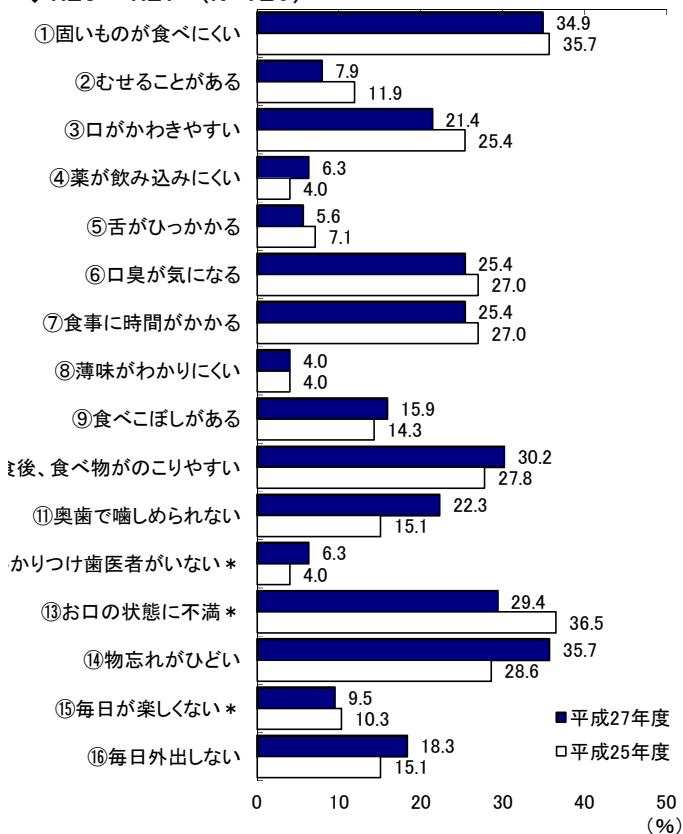
	平成 23 年度	平成 25 年度	平成 27 年度
平成 23 年度	82 件 (226 件)	42 件 (144 件)	102 件
平成 25 年度		24 件 (48 件)	24 件
平成 27 年度			108 件

① 追跡調査回答者の口腔状態等の変化（累積結果）

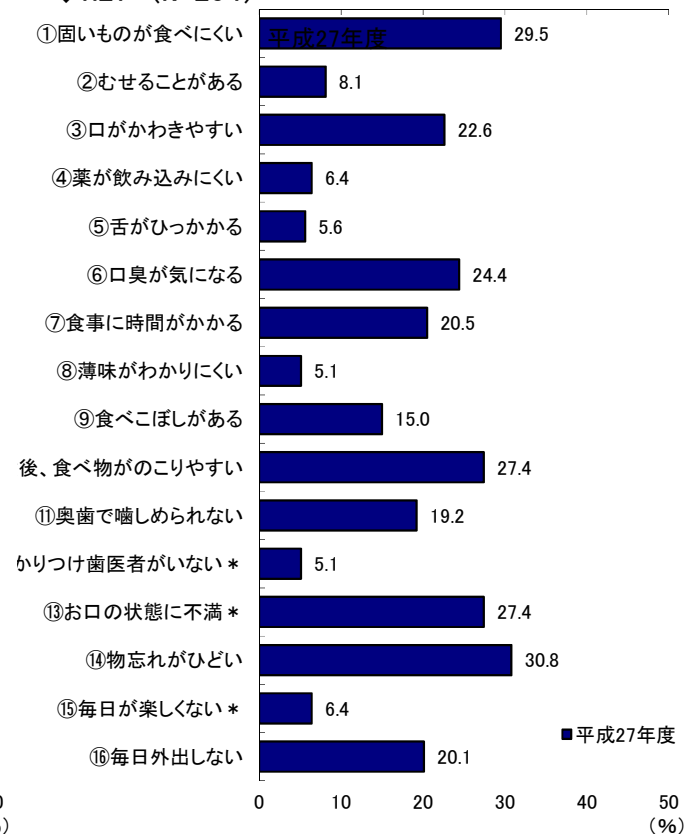
◆H23—H27 (N=102)



◆H25—H27 (N=126)



◆H27 (N=234)



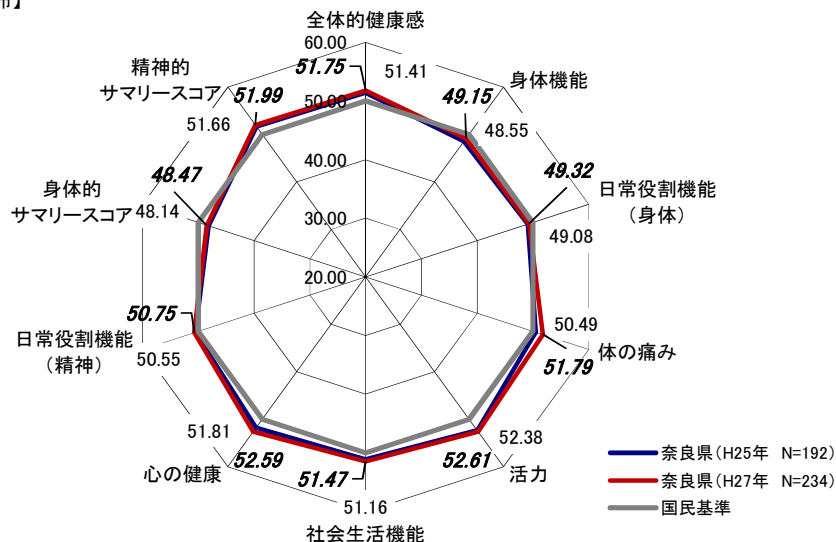
※問診項目の末尾に「*」印がついている項目は、逆転項目（肯定的な質問項目）を示しており、逆転項目の回答は、他の項目の回答と同様の位置づけとなるように処理している。

○お口の状態等について、平成23年度～平成27年度「物忘れがひどい」「毎日外出しない」でそれぞれ約1.3倍、増加している。
 ○平成25年度～平成27年度を比較すると、「物忘れがひどい」「毎日外出しない」が1.2倍、「食後、食べ物がのこりやすい」が1.1倍となっている。

② SF-8における経年的な変化

②-1 SF-8の設問項目の回答分布（健康関連QOL得点の状況）

【SF-8の回答分布】

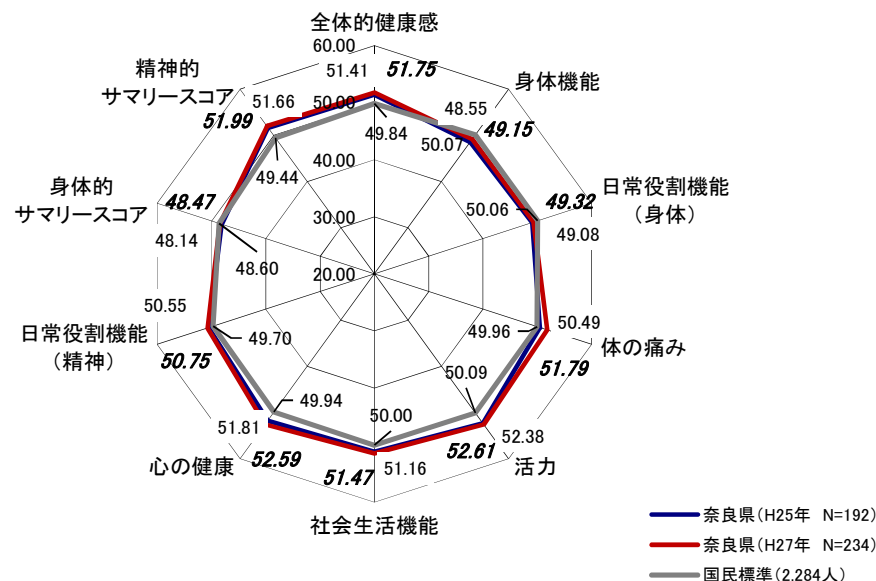


○H27年の結果をみると、全体的に50点を超えているが、「身体機能」「日常役割機能（身体）」で若干低くなっており、身体に関する項目から算定している「身体的サマリースコア」も48.47と低くなっている。

○H25年とH27年の結果を比較すると、全体的に大きな変化はないものの、状態は良くなっており、「体の痛み」で1ポイント程度の差がみられる。

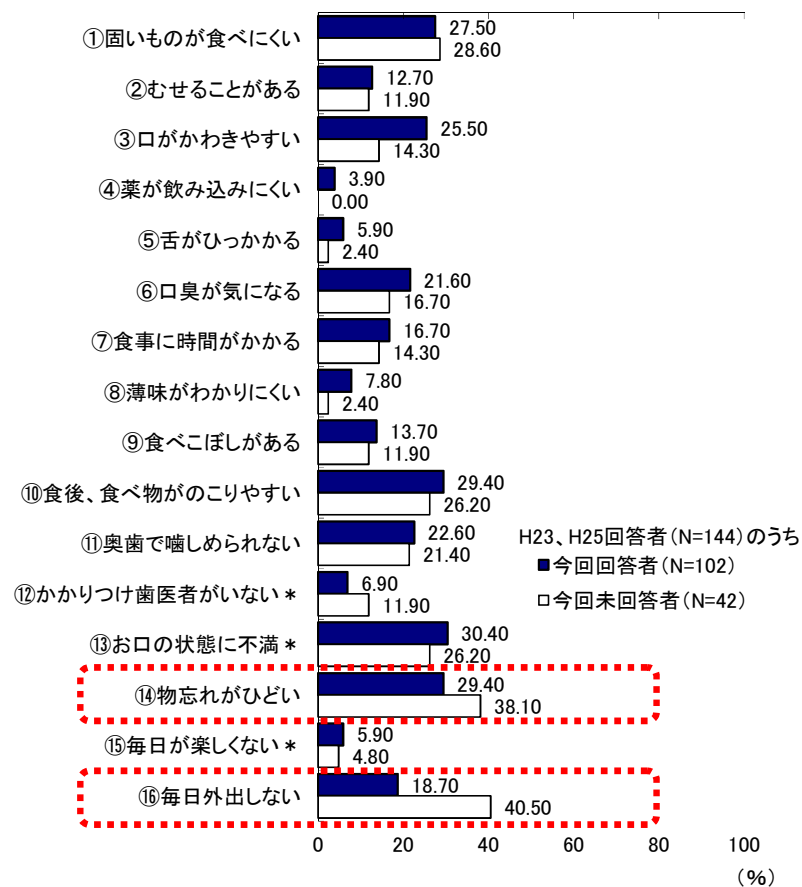
②-2 SF-8の設問項目の回答分布（健康関連QOL得点の状況 国民標準との対比）

○H27年の結果を国民標準と比較すると、「全体的健康感」「体の痛み」「活力」「社会生活機能」「心の健康」「精神的サマリースコア」において、奈良県の得点が国民標準を比較的大きく上回っている。

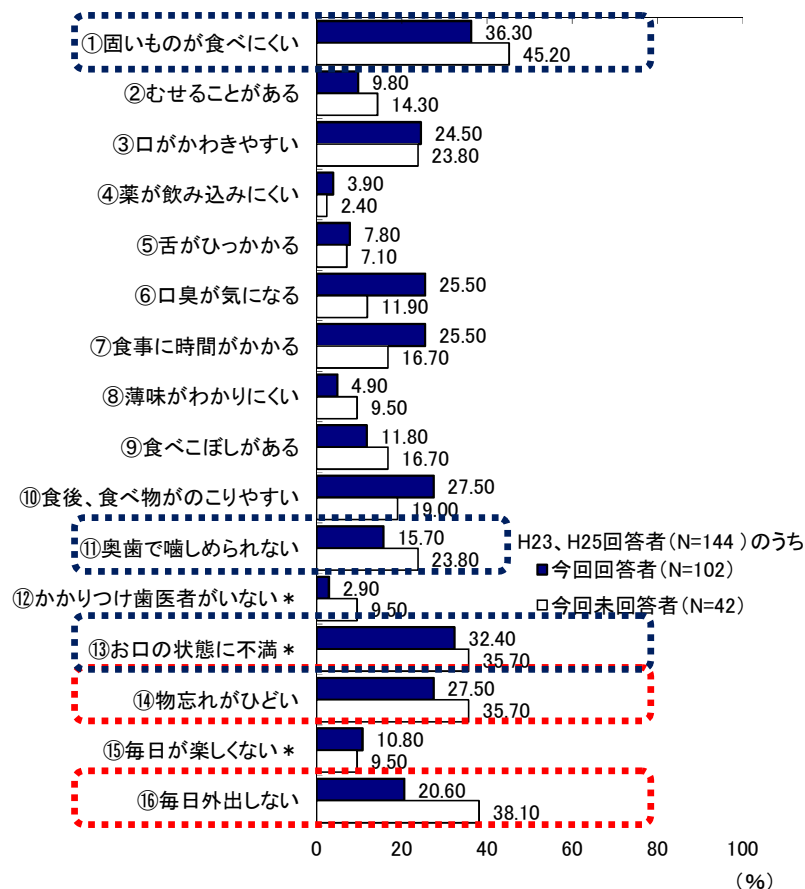


② 今回回答者と今回未回答者における H23、H25 年の口腔状態等の回答状況

◆平成 23 年度の口腔状態等の回答状況



◆平成 25 年度の口腔状態等の回答状況



今回回答者（102人）と今回未回答者（42人）について、
 ○平成23年度では今回未回答者で「毎日外出しない」「物忘れがひどい」の回答が今回回答者を大きく上回っている。
 ○平成25年度では、「固いものが食べにくい」「奥歯で噛みしめられない」「お口の状態に不満」において、新たに今回未回答が今回回答の割合を上回っている。

◆追跡調査の分析について

平成 23 年度（平成 25 年度）に状態が悪いと回答した人と平成 27 年度に状態が悪いと回答した人を比べ、平成 27 年度において状態が悪くなった人がどれくらい増えたのかを倍率（危険度比率）をもとに分析。

比率の考え方

H27 口腔状態に関する項目		②むせることがある		
		悪い	良い	危険度
固い物が食べにくい	H27 状態の悪い人	A	B	$A' = A / (A+B)$
	H23 (H25) 状態の悪い人	C	D	$C' = C / (C+D)$
危険度比率 (H27/H23 [H25])		A' / C'		

- $A' = C'$ の場合：平成 23 年度（平成 25 年度）と平成 27 年度で変化なし
- $A' > C'$ の場合：平成 27 年度に状態の悪化した人が増加
- $A' < C'$ の場合：平成 27 年度に状態の悪化した人が減少

※各項目 A・B・C・D については、調査①（平成 23 年度と平成 27 年度）と調査②（平成 25 年度と平成 27 年度）の合算値を計上しています。

②-1 (1) 今回回答者にみる「固いものが食べにくい」へのリスク発生状況の比較

H25 口腔状態に関する項目		②むせることがある			③口がかわきやすい			④薬が飲み込みにくい			⑤舌がひっかかる			⑥口臭が気になる		
		悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度
固い物が食べにくい	H25 状態の悪い人	4	24	0.14	7	21	0.25	1	27	0.04	4	24	0.14	7	21	0.25
	H23 状態の悪い人	3	25	0.11	7	21	0.25	1	27	0.04	2	26	0.07	6	22	0.21
危険度比率 (H25/H23)		1.33			1.00			1.00			2.00			1.17		

H25 口腔状態に関する項目		⑦食事に時間がかかる			⑧薄味がわかりにくい			⑨食べこぼしがある			⑩食後、食べ物がのこりやすい			⑪奥歯で噛みしめられない		
		悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度
固い物が食べにくい	H25 状態の悪い人	13	15	0.46	2	26	0.07	10	18	0.36	11	16	0.41	5	21	0.19
	H23 状態の悪い人	11	17	0.39	1	26	0.04	8	20	0.29	13	15	0.46	10	18	0.36
危険度比率 (H25/H23)		1.18			1.93			1.25			0.88			0.54		

H25 口腔状態に関する項目		⑫かかりつけ歯医者がいない			⑬お口の状態に不満			⑭物忘れがひどい			⑮毎日が楽しくない			⑯毎日外出しない		
		悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度
固い物が食べにくい	H25 状態の悪い人	0	28	0.00	11	16	0.41	9	19	0.32	4	24	0.14	9	19	0.32
	H23 状態の悪い人	1	27	0.04	12	16	0.43	11	17	0.39	2	26	0.07	10	17	0.37
危険度比率 (H25/H23)		0.00			0.95			0.82			2.00			0.87		

○平成27年度調査回答者の固いものが食べにくい人の比率を平成23年度と平成25年度で比べると、平成25年度時点において「舌がひっかかる」「毎日が楽しくない」が2倍状態の悪い人が増えている。

②-1 (2) 今回未回答者にみる「固いものが食べにくい」へのリスク発生状況の比較

H25 口腔状態に関する項目		②むせることがある			③口がかわきやすい			④薬が飲み込みにくい			⑤舌がひっかかる			⑥口臭が気になる		
		悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度
固い物が食べにくい	H25 状態の悪い人	4	8	0.33	4	8	0.33	0	12	0.00	0	12	0.00	2	10	0.17
	H23 状態の悪い人	4	8	0.33	2	10	0.17	0	12	0.00	1	11	0.08	2	10	0.17
危険度比率 (H25/H23)		1.00			2.00			0.00			0.00			1.00		

H25 口腔状態に関する項目		⑦食事に時間がかかる			⑧薄味がわかりにくい			⑨食べこぼしがある			⑩食後、食べ物がのこりやすい			⑪奥歯で噛みしめられない		
		悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度
固い物が食べにくい	H25 状態の悪い人	4	8	0.33	1	11	0.08	3	9	0.25	3	9	0.25	6	6	0.50
	H23 状態の悪い人	5	6	0.45	1	11	0.08	2	10	0.17	5	7	0.42	7	5	0.58
危険度比率 (H25/H23)		0.73			1.00			1.50			0.60			0.86		

H25 口腔状態に関する項目		⑫かかりつけ歯医者がいない			⑬お口の状態に不満			⑭物忘れがひどい			⑮毎日が楽しくない			⑯毎日外出しない		
		悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度
固い物が食べにくい	H25 状態の悪い人	2	10	0.17	7	5	0.58	5	7	0.42	1	11	0.08	6	6	0.50
	H23 状態の悪い人	2	10	0.17	6	6	0.50	5	7	0.42	1	11	0.08	7	5	0.58
危険度比率 (H25/H23)		1.00			1.17			1.00			1.00			0.86		

○平成27年度調査未回答者の固いものが食べにくい人の比率を平成23年度と平成25年度で比べると、平成25年度時点において「口がかわきやすい」が2倍、「食べこぼしがある」が1.5倍状態の悪い人が増えている。

②-2 (1) 今回回答者にみる「奥歯で噛みしめられない」へのリスク発生状況の比較

H25 口腔状態に関する項目		①固いものが食べにくい			②むせることがある			③口がかわきやすい			④薬が飲み込みにくい			⑤舌がひっかかる		
		悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度
奥歯で噛みしめられない	H25 状態の悪い人	14	9	0.61	3	20	0.13	10	13	0.43	2	21	0.09	4	19	0.17
	H23 状態の悪い人	10	12	0.45	3	20	0.13	8	15	0.35	3	20	0.13	4	19	0.17
危険度比率 (H25/H23)		1.34			1.00			1.25			0.67			1.00		

H25 口腔状態に関する項目		⑥口臭が気になる			⑦食事に時間がかかる			⑧薄味がわかりにくい			⑨食べこぼしがある			⑩食後、食べ物がのこりやすい		
		悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度
奥歯で噛みしめられない	H25 状態の悪い人	10	13	0.43	8	15	0.35	3	20	0.13	5	17	0.23	9	13	0.41
	H23 状態の悪い人	8	15	0.35	5	17	0.23	3	19	0.14	6	16	0.27	9	14	0.39
危険度比率 (H25/H23)		1.25			1.53			0.96			0.83			1.05		

H25 口腔状態に関する項目		⑫かかりつけ歯医者がいない			⑬お口の状態に不満			⑭物忘れがひどい			⑮毎日が楽しくない			⑯毎日外出しない		
		悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度
奥歯で噛みしめられない	H25 状態の悪い人	0	23	0.00	14	8	0.64	11	12	0.48	6	17	0.26	5	18	0.22
	H23 状態の悪い人	1	22	0.04	11	12	0.48	10	13	0.43	3	20	0.13	5	18	0.22
危険度比率 (H25/H23)		0.00			1.33			1.10			2.00			1.00		

○平成27年度調査回答者の固いものが食べにくい人の比率を平成23年度と平成25年度で比べると、平成25年度時点において「毎日が楽しくない」が2倍、「食事に時間がかかる」が1.5倍状態の悪い人が増えている。

②-2 (2) 今回未回答者にみる「奥歯で噛みしめられない」へのリスク発生状況の比較

H25 口腔状態に関する項目		①固いものが食べにくい			②むせることがある			③口がかわきやすい			④薬が飲み込みにくい			⑤舌がひっかかる		
		悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度
奥歯で噛みしめられない	H25 状態の悪い人	7	2	0.78	2	7	0.22	3	6	0.33	0	9	0.00	0	9	0.00
	H23 状態の悪い人	7	1	0.88	2	6	0.25	1	8	0.11	0	9	0.00	1	8	0.11
危険度比率 (H25/H23)		0.89			0.89			3.00			0.00			0.00		

H25 口腔状態に関する項目		⑥口臭が気になる			⑦食事に時間がかかる			⑧薄味がわかりにくい			⑨食べこぼしがある			⑩食後、食べ物のこりやすい		
		悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度
奥歯で噛みしめられない	H25 状態の悪い人	3	6	0.33	3	6	0.33	0	9	0.00	3	6	0.33	4	5	0.44
	H23 状態の悪い人	3	6	0.33	3	5	0.38	0	9	0.00	2	7	0.22	3	6	0.33
危険度比率 (H25/H23)		1.00			0.89			0.00			1.50			1.33		

H25 口腔状態に関する項目		⑫かかりつけ歯医者がいない			⑬お口の状態に不満			⑭物忘れがひどい			⑮毎日が楽しくない			⑯毎日外出しない		
		悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度
奥歯で噛みしめられない	H25 状態の悪い人	2	7	0.22	8	1	0.89	3	6	0.33	2	7	0.22	3	6	0.33
	H23 状態の悪い人	2	7	0.22	7	2	0.78	5	4	0.56	0	9	0.00	2	7	0.22
危険度比率 (H25/H23)		1.00			1.14			0.60			0.00			1.50		

○平成27年度調査回答者の固いものが食べにくい人の比率を平成23年度と平成25年度で比べると、平成25年度時点において「口がかわきやすい」が3倍、「毎日外出しない」が1.5倍状態の悪い人が増えている。

②-3 (1) 今回回答者にみる「お口の状態に不満」へのリスク発生状況の比較

H25 口腔状態に関する項目		①固いものが食べにくい			②むせることがある			③口がかわきやすい			④薬が飲み込みにくい			⑤舌がひっかかる		
		悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度
お口の状態に不満	H25 状態の悪い人	17	14	0.55	5	26	0.16	10	21	0.32	3	28	0.14	3	28	0.10
	H23 状態の悪い人	12	18	0.40	5	26	0.16	8	23	0.26	2	29	0.07	3	28	0.10
危険度比率 (H25/H23)		1.37			1.00			1.25			2.00			1.00		

H25 口腔状態に関する項目		⑥口臭が気になる			⑦食事に時間がかかる			⑧薄味がわかりにくい			⑨食べこぼしがある			⑩食後、食べ物がのこりやすい		
		悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度
お口の状態に不満	H25 状態の悪い人	13	18	0.42	11	20	0.35	2	29	0.06	7	24	0.23	11	20	0.35
	H23 状態の悪い人	11	20	0.35	7	22	0.24	4	26	0.13	9	21	0.30	12	19	0.39
危険度比率 (H25/H23)		1.18			1.47			0.48			0.75			0.92		

H25 口腔状態に関する項目		⑪奥歯で噛みしめられない			⑫かかりつけ歯医者がいない			⑬物忘れがひどい			⑭毎日が楽しくない			⑮毎日外出しない		
		悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度
お口の状態に不満	H25 状態の悪い人	7	21	0.25	1	30	0.03	11	20	0.35	2	29	0.06	5	26	0.16
	H23 状態の悪い人	11	20	0.35	2	29	0.06	10	21	0.32	3	28	0.10	6	25	0.19
危険度比率 (H25/H23)		0.70			0.50			1.10			0.67			0.83		

○平成27年度調査回答者の固いものが食べにくい人の比率を平成23年度と平成25年度で比べると、平成25年度時点において「薬の飲み込みにくさ」が2倍、「食事に時間がかかる」が1.47倍状態の悪い人が増えている。

②-3 (2) 今回未回答者にみる「お口の状態に不満」へのリスク発生状況の比較

H25 口腔状態に関する項目		①固いものが食べにくい			②むせることがある			③口がかわきやすい			④薬が飲み込みにくい			⑤舌がひっかかる		
		悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度
お口の状態に不満	H25 状態の悪い人	10	1	0.91	3	8	0.27	4	7	0.36	1	10	0.09	3	8	0.27
	H23 状態の悪い人	6	3	0.67	3	7	0.30	3	8	0.27	0	11	0.00	1	10	0.09
危険度比率 (H25/H23)		1.36			0.91			1.33			0.00			3.00		

H25 口腔状態に関する項目		⑥口臭が気になる			⑦食事に時間がかかる			⑧薄味がわかりにくい			⑨食べこぼしがある			⑩食後、食べ物がのこりやすい		
		悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度
お口の状態に不満	H25 状態の悪い人	4	7	0.36	4	7	0.36	2	9	0.18	3	8	0.27	6	5	0.55
	H23 状態の悪い人	3	8	0.27	4	6	0.40	1	10	0.09	3	8	0.27	5	6	0.45
危険度比率 (H25/H23)		1.33			0.91			2.00			1.00			1.20		

H H25 口腔状態に関する項目		⑪奥歯で噛みしめられない			⑫かかりつけ歯医者がいない			⑬物忘れがひどい			⑭毎日が楽しくない			⑯毎日外出しない		
		悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度
お口の状態に不満	H25 状態の悪い人	7	4	0.64	2	9	0.18	5	6	0.45	1	10	0.09	5	6	0.45
	H23 状態の悪い人	7	4	0.64	3	8	0.27	6	5	0.55	0	11	0.00	2	9	0.18
危険度比率 (H25/H23)		1.00			0.67			0.83			0.00			2.50		

○平成27年度調査未回答者のお口の状態に不満がある人の比率を平成23年度と平成25年度で比べると、平成25年度時点において「舌がひっかかる」が3倍、「毎日外出しない」が2.5倍、「薄味がわかりにくい」が2倍状態の悪い人が増えている。

②-4 (1) 今回回答者にみる「物忘れがひどい」へのリスク発生状況の比較

H25 口腔状態に関する項目		①固いものが食べにくい			②むせることがある			③口がかわきやすい			④薬が飲み込みにくい			⑤舌がひっかかる		
		悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度
物忘れがひどい	H25 状態の悪い人	10	20	0.33	4	26	0.13	9	21	0.30	2	28	0.07	3	27	0.10
	H23 状態の悪い人	11	19	0.37	5	25	0.17	8	22	0.27	3	27	0.10	3	27	0.10
危険度比率 (H25/H23)		0.91			0.80			1.13			0.67			1.00		

H25 口腔状態に関する項目		⑥口臭が気になる			⑦食事に時間がかかる			⑧薄味がわかりにくい			⑨食べこぼしがある			⑩食後、食べ物がのこりやすい		
		悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度
物忘れがひどい	H25 状態の悪い人	7	23	0.23	7	23	0.23	3	27	0.10	5	25	0.17	9	21	0.30
	H23 状態の悪い人	8	22	0.27	6	24	0.20	3	26	0.10	7	22	0.24	8	22	0.27
危険度比率 (H25/H23)		0.88			1.17			0.97			0.69			1.13		

H25 口腔状態に関する項目		⑪奥歯で噛みしめられない			⑫かかりつけ歯医者がいない			⑬お口の状態に不満			⑮毎日が楽しくない			⑯毎日外出しない		
		悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度
物忘れがひどい	H25 状態の悪い人	8	21	0.28	0	30	0.00	14	16	0.47	4	26	0.13	8	22	0.27
	H23 状態の悪い人	10	20	0.33	2	28	0.07	10	20	0.33	2	28	0.07	11	19	0.37
危険度比率 (H25/H23)		0.83			0.00			1.40			2.00			0.73		

○平成27年度調査回答者の固いものが食べにくい人の比率を平成23年度と平成25年度で比べると、平成25年度時点において「毎日が楽しくない」が2倍、「お口の状態に不満」が1.4倍状態の悪い人が増えている。

②-4 (2) 今回未回答者にみる「物忘れがひどい」へのリスク発生状況の比較

H25 口腔状態に関する項目		①固いものが食べにくい			②むせることがある			③口がかわきやすい			④薬が飲み込みにくい			⑤舌がひっかかる		
		悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度
物忘れがひどい	H25 状態の悪い人	10	6	0.63	4	12	0.25	6	10	0.38	1	15	0.06	1	15	0.06
	H23 状態の悪い人	5	10	0.33	3	12	0.20	2	14	0.13	0	16	0.00	0	16	0.00
危険度比率 (H25/H23)		1.88			1.25			3.00			0.00			0.00		

H25 口腔状態に関する項目		⑥口臭が気になる			⑦食事に時間がかかる			⑧薄味がわかりにくい			⑨食べこぼしがある			⑩食後、食べ物がのこりやすい		
		悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度
物忘れがひどい	H25 状態の悪い人	4	12	0.25	2	14	0.13	4	12	0.25	4	12	0.25	4	12	0.25
	H23 状態の悪い人	3	13	0.19	3	13	0.19	1	15	0.06	3	13	0.19	4	12	0.25
危険度比率 (H25/H23)		1.33			0.67			4.00			1.33			1.00		

H25 口腔状態に関する項目		⑪奥歯で噛みしめられない			⑫かかりつけ歯医者がいない			⑬お口の状態に不満			⑮毎日が楽しくない			⑯毎日外出しない		
		悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度
物忘れがひどい	H25 状態の悪い人	5	11	0.31	3	13	0.19	9	7	0.56	3	13	0.19	7	9	0.44
	H23 状態の悪い人	5	10	0.33	3	13	0.19	6	10	0.38	0	16	0.00	7	9	0.44
危険度比率 (H25/H23)		0.94			1.00			1.50			0.00			1.00		

○平成27年度調査未回答者のお口の状態に不満がある人の比率を平成23年度と平成25年度で比べると、平成25年度時点において「薄味がわかりにくい」が4倍、「口がかわきやすい」が3倍、「固いものが食べにくい」が1.8倍状態の悪い人が増えている。

○「毎日外出しない」は1.0倍と変化はないものの、2年間で「ほとんど外出しない」人が2人増えている。

②-5 (1) 今回回答者にみる「毎日外出しない」へのリスク発生状況の比較

H25 口腔状態に関する項目		①固いものが食べにくい			②むせることがある			③口がかわきやすい			④薬が飲み込みにくい			⑤舌がひっかかる		
		悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度
毎日外出しない	H25 状態の悪い人	10	9	0.53	2	17	0.11	4	15	0.21	1	18	0.05	2	17	0.11
	H23 状態の悪い人	10	9	0.53	2	17	0.11	3	16	0.16	0	19	0.00	0	19	0.00
危険度比率 (H25/H23)		1.00			1.00			1.33			0.00			0.00		

H25 口腔状態に関する項目		⑥口臭が気になる			⑦食事に時間がかかる			⑧薄味がわかりにくい			⑨食べこぼしがある			⑩食後、食べ物がのこりやすい		
		悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度
毎日外出しない	H25 状態の悪い人	4	15	0.21	6	13	0.32	2	17	0.11	5	14	0.26	6	13	0.32
	H23 状態の悪い人	5	14	0.26	5	14	0.26	1	17	0.06	5	14	0.26	7	12	0.37
危険度比率 (H25/H23)		0.80			1.20			1.89			1.00			0.86		

H25 口腔状態に関する項目		⑪奥歯で噛みしめられない			⑫かかりつけ歯医者がいない			⑬お口の状態に不満			⑭物忘れがひどい			⑮毎日が楽しくない		
		悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度
毎日外出しない	H25 状態の悪い人	3	15	0.17	0	19	0.00	6	13	0.32	8	11	0.42	4	15	0.21
	H23 状態の悪い人	5	14	0.26	1	18	0.05	6	13	0.32	11	8	0.58	1	18	0.05
危険度比率 (H25/H23)		0.63			0.00			1.00			0.73			4.00		

○平成27年度調査回答者の固いものが食べにくい人の比率を平成23年度と平成25年度で比べると、平成25年度時点において「毎日が楽しくない」が4倍、「薄味がわかりにくい」が1.89倍状態の悪い人が増えている。

②-5 (2) 今回未回答者にみる「毎日外出しない」へのリスク発生状況の比較

H25 口腔状態に関する項目		①固いものが食べにくい			②むせることがある			③口がかわきやすい			④薬が飲み込みにくい			⑤舌がひっかかる		
		悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度
毎日外出しない	H25 状態の悪い人	8	9	0.47	3	14	0.18	5	12	0.29	0	17	0.00	0	17	0.00
	H23 状態の悪い人	7	10	0.41	3	14	0.18	3	14	0.18	0	17	0.00	0	17	0.00
危険度比率 (H25/H23)		1.14			1.00			1.67			0.00			0.00		

H25 口腔状態に関する項目		⑥口臭が気になる			⑦食事に時間がかかる			⑧薄味がわかりにくい			⑨食べこぼしがある			⑩食後、食べ物がのこりやすい		
		悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度
毎日外出しない	H25 状態の悪い人	2	15	0.12	4	13	0.24	2	15	0.12	3	14	0.18	1	15	0.06
	H23 状態の悪い人	2	15	0.12	3	14	0.18	1	16	0.06	3	14	0.18	5	12	0.29
危険度比率 (H25/H23)		1.00			1.33			2.00			1.00			0.21		

H H25 口腔状態に関する項目		⑪奥歯で噛みしめられない			⑫かかりつけ歯医者がいない			⑬お口の状態に不満			⑭物忘れがひどい			⑮毎日が楽しくない		
		悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度
毎日外出しない	H25 状態の悪い人	3	14	0.18	1	16	0.06	4	13	0.24	8	9	0.47	2	15	0.12
	H23 状態の悪い人	2	15	0.12	1	16	0.06	2	15	0.12	7	9	0.44	2	15	0.12
危険度比率 (H25/H23)		1.50			1.00			2.00			1.08			1.00		

○平成27年度調査未回答者のお口の状態に不満がある人の比率を平成23年度と平成25年度で比べると、平成25年度時点において「お口の状態に不満」「薄味がわかりにくい」が2倍、「口がかわきやすい」が1.67倍状態の悪い人が増えている。

③ー 1 平成 23 年度時点における口腔の状態と現在（平成 25 年度）の心身の健康状態【今回回答者】

H25 年度の SF-8		身体的サマリースコア			精神的サマリースコア		
		平均点数	観測数	P 値 ($p < 0.05$)	平均点数	観測数	P 値 ($p < 0.05$)
①固いものが食べにくい	状態が悪い	44.94	28	P=0.01	50.44	28	P=0.10
	状態が良い	49.34	70		52.36	70	
②むせることがある	状態が悪い	47.31	13	P=0.64	53.68	13	P=0.19
	状態が良い	48.30	87		51.62	87	
③口がかわきやすい	状態が悪い	48.11	25	P=0.96	51.25	25	P=0.48
	状態が良い	48.19	75		52.10	75	
④薬が飲み込みにくい	状態が悪い	49.98	4	P=0.61	52.33	4	P=0.86
	状態が良い	48.10	96		51.87	96	
⑤舌がひっかかる	状態が悪い	48.09	6	P=0.98	50.02	6	P=0.37
	状態が良い	48.18	94		52.01	94	
⑥口臭が気になる	状態が悪い	48.47	21	P=0.83	51.50	21	P=0.76
	状態が良い	48.09	79		51.99	79	
⑦食事に時間がかかる	状態が悪い	46.99	17	P=0.49	50.28	17	P=0.18
	状態が良い	48.31	81		52.16	81	
⑧薄味がわかりにくい	状態が悪い	46.04	8	P=0.39	52.52	8	P=0.74
	状態が良い	48.32	89		51.88	89	

P 値：ある実験中に群間差が偶然生じる可能性を示す尺度。P 値未満であれば、偶然生じる可能性が低いことを意味している。
 サマリースコア：SF-8 の身体及び精神に関する設問から算出した健康度を示す平均点数（高いほどよい）。

設問 H25 年度の SF-8 H23 年度の口腔アンケート		身体的サマリースコア			精神的サマリースコア		
		平均点数	観測数	P 値 ($p < 0.05$)	平均点数	観測数	P 値 ($p < 0.05$)
⑨食べこぼしがある	状態が悪い	45.39	14	P=0.13	51.53	14	P=0.77
	状態が良い	48.56	84		51.98	84	
⑩食後、食べ物がのこりやすい	状態が悪い	48.01	30	P=0.88	50.05	30	P=0.02
	状態が良い	48.24	70		52.68	70	
⑪奥歯で噛みしめられない	状態が悪い	45.92	22	P=0.10	49.13	22	P=0.05
	状態が良い	48.80	78		52.67	78	
⑫かかりつけ歯医者がない*	状態が悪い	51.85	7	P=0.03	52.22	7	P=0.86
	状態が良い	47.89	93		51.87	93	
⑬お口の状態に不満*	状態が悪い	47.36	31	P=0.51	51.70	31	P=0.75
	状態が良い	48.38	67		52.07	67	
⑭物忘れがひどい	状態が悪い	46.12	30	P=0.12	51.74	30	P=0.81
	状態が良い	48.94	69		52.02	69	
⑮毎日が楽しくない*	状態が悪い	41.84	5	P=0.27	52.05	5	P=0.96
	状態が良い	48.42	94		51.93	94	
⑯毎日外出しない*	状態が悪い	44.89	18	P=0.09	50.40	18	P=0.32
	状態が良い	48.97	81		52.22	81	

○身体的サマリースコアでは「固いものが食べにくい」、精神的サマリースコアでは、「食後、食べ物がのこりやすい」で有意な差がみられる。

③ー 2 平成 23 年度時点における口腔の状態と現在（平成 25 年度）の心身の健康状態【今回未回答者】

H23 年度の口腔アンケート		H25 年度の SF-8		身体的サマリースコア			精神的サマリースコア		
		平均点数	観測数	P 値 ($p < 0.05$)	平均点数	観測数	P 値 ($p < 0.05$)		
①固いものが食べにくい	状態が悪い	46.60	12	P=0.63	49.28	12	P=0.47		
	状態が良い	47.66	27		51.49	27			
②むせることがある	状態が悪い	45.38	5	P=0.47	46.23	5	P=0.12		
	状態が良い	47.62	34		51.49	34			
③口がかわきやすい	状態が悪い	45.13	10	P=0.18	46.80	10	P=0.12		
	状態が良い	48.64	29		52.68	29			
④薬が飲み込みにくい	状態が悪い	—	—	—	—	—	—		
	状態が良い	—	—		—	—			
⑤舌がひっかかる	状態が悪い	—	—	—	—	—	—		
	状態が良い	—	—		—	—			
⑥口臭が気になる	状態が悪い	45.59	5	P=0.52	49.39	5	P=0.61		
	状態が良い	47.55	35		51.12	35			
⑦食事に時間がかかる	状態が悪い	46.99	5	P=0.82	49.60	5	P=0.66		
	状態が良い	47.38	34		51.10	34			
⑧薄味がわかりにくい	状態が悪い	—	—	—	—	—	—		
	状態が良い	—	—		—	—			

P 値：ある実験中に群間差が偶然生じる可能性を示す尺度。P 値未満であれば、偶然生じる可能性が低いことを意味している。

サマリースコア：SF-8 の身体及び精神に関する設問から算出した健康度を示す平均点数（高いほどよい）。

設問 H25 年度の SF-8 H23 年度の口腔アンケート		身体的サマリースコア			精神的サマリースコア		
		平均点数	観測数	P 値 ($p < 0.05$)	平均点数	観測数	P 値 ($p < 0.05$)
⑨食べこぼしがある	状態が悪い	45.01	5	P=0.39	47.71	5	P=0.27
	状態が良い	47.63	35		51.36	35	
⑩食後、食べ物がのこりやすい	状態が悪い	45.73	11	P=0.33	48.53	11	P=0.18
	状態が良い	47.90	29		51.81	29	
⑪奥歯で噛みしめられない	状態が悪い	44.68	9	P=0.12	47.84	9	P=0.32
	状態が良い	48.33	30		51.90	30	
⑫かかりつけ歯医者がない*	状態が悪い	50.30	3	P=0.39	55.40	3	P=0.25
	状態が良い	47.06	37		50.54	37	
⑬お口の状態に不満*	状態が悪い	45.39	10	P=0.12	49.23	10	P=0.38
	状態が良い	47.97	29		51.53	29	
⑭物忘れがひどい	状態が悪い	46.30	15	P=0.34	48.22	15	P=0.09
	状態が良い	48.32	23		52.80	23	
⑮毎日が楽しくない*	状態が悪い	44.49	2	P=0.52	48.00	2	P=0.55
	状態が良い	47.46	37		51.09	37	
⑯毎日外出しない*	状態が悪い	45.69	16	P=0.19	50.75	16	P=0.92
	状態が良い	48.38	24		51.01	24	

○身体的サマリースコア、精神的サマリースコアともに、有意な差はみられないが、精神的サマリースコアでは「物忘れがひどい」で比較的差がみられている。

④－1 4年間における「固いものが食べにくい人」へのリスク発生状況の比較(H23[H25]–H27)

H27 口腔状態に関する項目		②むせることがある			③口がかわきやすい			④薬が飲み込みにくい			⑤舌がひっかかる			⑥口臭が気になる		
		悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度
固い物が食べにくい	H27 状態の悪い人	5	31	0.14	10	26	0.28	3	33	0.08	3	31	0.09	9	27	0.25
	H23 (H25) 状態の悪い人	5	31	0.14	11	25	0.31	1	35	0.03	3	33	0.08	8	28	0.22
危険度比率 (H27/H23[H25])		1.00			0.91			3.00			1.06			1.13		

H27 口腔状態に関する項目		⑦食事に時間がかかる			⑧薄味がわかりにくい			⑨食べこぼしがある			⑩食後、食べ物がのこりやすい			⑪奥歯で噛みしめられない		
		悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度
固い物が食べにくい	H27 状態の悪い人	17	19	0.47	3	32	0.09	7	29	0.19	14	22	0.39	12	23	0.34
	H23 (H25) 状態の悪い人	13	23	0.36	1	34	0.03	11	25	0.31	15	21	0.42	13	23	0.36
危険度比率 (H27/H23[H25])		1.31			3.00			0.64			0.93			0.95		

H27 口腔状態に関する項目		⑫かかりつけ歯医者がない			⑬お口の状態に不満			⑭物忘れがひどい			⑮毎日が楽しくない			⑯毎日外出しない		
		悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度
固い物が食べにくい	H27 状態の悪い人	2	34	0.06	14	22	0.39	16	20	0.44	5	31	0.14	11	24	0.31
	H23 (H25) 状態の悪い人	1	35	0.03	18	18	0.50	15	21	0.42	3	33	0.08	11	24	0.31
危険度比率 (H27/H23[H25])		2.00			0.78			1.07			1.67			1.00		

※比率は、1を上回るほど、平成25年度に状態が悪化した人が増えていることを示している。(以下、同じ)

※危険度は、状態の悪い人の発生状況であり、小数以下第二位の値まで示している。(以下、同じ)

○固いものが食べにくい人の比率を平成23年度と平成27年度で比べると、平成27年度時点において「薬が飲み込みにくい」が3倍、「薄味がわかりにくい」「毎日が楽しくない」が2倍状態の悪い人が増えている。

④-2 4年間における「食べこぼしがある人」へのリスク発生状況の比較（H23[H25]-H27）

H27 口腔状態に関する項目		①固いものが食べにくい			②むせることがある			③口がかわきやすい			④薬が飲み込みにくい			⑤舌がひっかかる		
		悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度
食べこぼし がある	H27 状態の悪い人	8	12	0.40	3	17	0.15	4	16	0.20	2	18	0.10	2	17	0.11
	H23 (H25) 状態の悪い人	11	9	0.55	8	12	0.40	4	16	0.20	2	18	0.10	3	17	0.15
危険度比率 (H27/H23[H25])		0.73			0.38			1.00			1.00			0.70		

H27 口腔状態に関する項目		⑥口臭が気になる			⑦食事に時間がかかる			⑧薄味がわかりにくい			⑩食後、食べ物がのこりやすい			⑪奥歯で噛みしめられない		
		悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度
食べこぼし がある	H27 状態の悪い人	4	16	0.20	9	11	0.45	3	16	0.16	7	13	0.35	8	11	0.42
	H23 (H25) 状態の悪い人	6	14	0.30	8	12	0.40	5	14	0.26	11	9	0.55	8	12	0.40
危険度比率 (H27/H23[H25])		0.67			1.13			0.60			0.64			1.05		

H27 口腔状態に関する項目		⑫かかりつけ歯医者がいない			⑬お口の状態に不満			⑭物忘れがひどい			⑮毎日が楽しくない			⑯毎日外出しない		
		悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度
食べこぼし がある	H27 状態の悪い人	2	18	0.10	8	12	0.40	7	12	0.37	4	15	0.21	8	12	0.40
	H23 (H25) 状態の悪い人	0	20	0.00	12	8	0.60	8	12	0.40	0	20	0.00	6	14	0.30
危険度比率 (H27/H23[H25])		-			0.67			0.92			-			1.33		

○平成23年度と平成27年度で食べこぼしがあった人の比率を比べると、平成27年度時点において「毎日外出しない」が1.4倍、「奥歯で噛みしめられない」が1.1倍増えている。

④－３ ４年間における「食後、食べ物がのこりやすい人」へのリスク発生状況の比較 (H23[H25]–H27)

H27 口腔状態に関する項目		①固いものが食べにくい			②むせることがある			③口がかわきやすい			④薬が飲み込みにくい			⑤舌がひっかかる		
		悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度
食後、食べ物がのこりやすい	H27 状態の悪い人	19	18	0.51	5	31	0.14	12	24	0.33	5	32	0.14	2	39	0.05
	H23 (H25) 状態の悪い人	15	20	0.43	10	27	0.27	116	21	0.85	4	33	0.11	3	34	0.08
危険度比率 (H27/H23[H25])		1.20			0.51			0.39			1.25			0.60		

H27 口腔状態に関する項目		⑥口臭が気になる			⑦食事に時間がかかる			⑧薄味がわかりにくい			⑨食べこぼしがある			⑩奥歯で噛みしめられない		
		悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度
食後、食べ物がのこりやすい	H27 状態の悪い人	12	24	0.33	15	21	0.42	3	33	0.08	10	26	0.28	10	26	0.28
	H23 (H25) 状態の悪い人	11	26	0.30	10	26	0.28	4	32	0.11	11	24	0.31	10	27	0.27
危険度比率 (H27/H23[H25])		1.12			1.50			0.75			0.88			1.03		

H27 口腔状態に関する項目		⑫かかりつけ歯医者がない			⑬お口の状態に不満			⑭物忘れがひどい			⑮毎日が楽しくない			⑯毎日外出しない		
		悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度	悪い	良い	危険度
食後、食べ物がのこりやすい	H27 状態の悪い人	2	35	0.05	18	18	0.50	14	22	0.39	6	30	0.17	14	23	0.38
	H23 (H25) 状態の悪い人	2	35	0.05	16	20	0.44	9	28	0.24	2	35	0.05	8	29	0.22
危険度比率 (H27/H23[H25])		1.00			1.13			1.60			3.08			1.75		

○平成23年度と平成27年度で食後、食べ物がのこりやすかった人の比率を比べると、平成27年度時点において「毎日が楽しくない」が5.2倍、「物忘れがひどい」が1.8倍、「毎日外出しない」が1.7倍増えている。

⑤ 平成 23 年度時点における口腔の状態と現在（平成 27 年度）の心身の健康状態

H23 年度の口腔アンケート		H27 年度の SF-8			身体的サマリースコア			精神的サマリースコア		
		平均点数	観測数	P 値 ($p < 0.05$)	平均点数	観測数	P 値 ($p < 0.05$)			
① 固いものが食べにくい	状態が悪い	44.31	28	P=0.02	50.63	28	P=0.34			
	状態が良い	48.58	71		51.84	71				
② むせることがある	状態が悪い	49.60	13	P=0.32	53.29	13	P=0.09			
	状態が良い	47.22	88		51.26	88				
③ 口がかわきやすい	状態が悪い	46.77	25	P=0.59	52.13	25	P=0.54			
	状態が良い	47.77	76		51.32	76				
④ 薬が飲み込みにくい	状態が悪い	47.81	4	P=0.94	53.37	4	P=0.51			
	状態が良い	47.51	97		51.44	97				
⑤ 舌がひっかかる	状態が悪い	47.43	6	P=0.98	52.20	6	P=0.76			
	状態が良い	47.53	95		51.48	95				
⑥ 口臭が気になる	状態が悪い	48.19	22	P=0.66	50.51	22	P=0.34			
	状態が良い	47.34	79		51.80	79				
⑦ 食事に時間がかかる	状態が悪い	43.42	16	P=0.03	48.00	16	P=0.01			
	状態が良い	48.17	83		52.15	83				
⑧ 薄味がわかりにくい	状態が悪い	46.38	8	P=0.68	51.89	8	P=0.83			
	状態が良い	47.64	90		51.44	90				

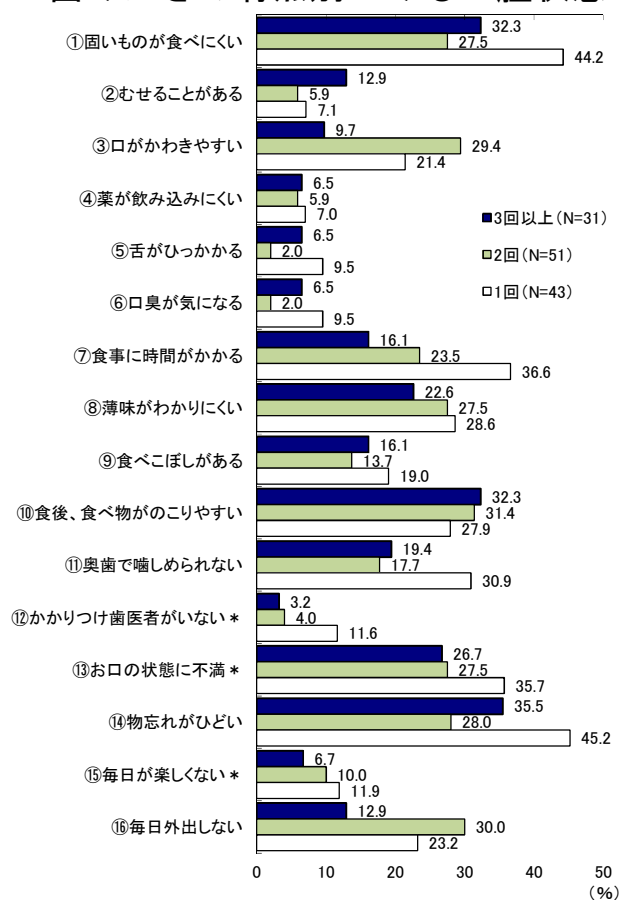
P 値：ある実験中に群間差が偶然生じる可能性を示す尺度。P 値未満であれば、偶然生じる可能性が低いことを意味している。
サマリースコア：SF-8 の身体及び精神に関する設問から算出した健康度を示す平均点数（高いほどよい）。

設問 H27 年度の SF-8 H23 年度の口腔アンケート		身体的サマリースコア			精神的サマリースコア		
		平均点数	観測数	P 値 ($p < 0.05$)	平均点数	観測数	P 値 ($p < 0.05$)
⑨食べこぼしがある	状態が悪い	44.59	14	P=0.16	51.07	14	P=0.78
	状態が良い	47.87	85		51.54	85	
⑩食後、食べ物がのこりやすい	状態が悪い	46.91	30	P=0.62	49.43	30	P=0.01
	状態が良い	47.78	71		52.40	71	
⑪奥歯で噛みしめられない	状態が悪い	42.85	23	P=0.01	48.28	23	P=0.00
	状態が良い	48.90	78		52.48	78	
⑫かかりつけ歯医者がない*	状態が悪い	50.46	6	P=0.36	52.47	6	P=0.37
	状態が良い	47.34	95		51.46	95	
⑬お口の状態に不満*	状態が悪い	46.23	31	P=0.28	50.88	31	P=0.41
	状態が良い	48.15	69		51.88	69	
⑭物忘れがひどい	状態が悪い	44.89	30	P=0.06	51.69	30	P=0.85
	状態が良い	48.64	71		51.45	71	
⑮毎日が楽しくない*	状態が悪い	38.58	6	P=0.12	50.88	6	P=0.78
	状態が良い	48.09	95		51.56	95	
⑯毎日外出しない*	状態が悪い	43.79	19	P=0.07	51.80	19	P=0.83
	状態が良い	48.41	81		51.48	81	

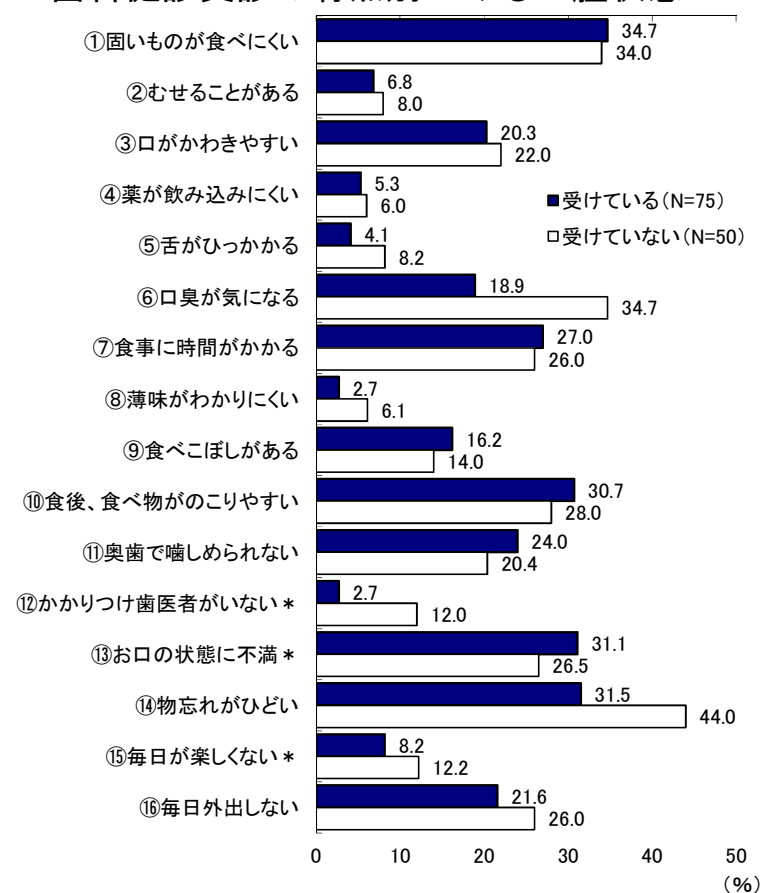
○身体的サマリースコア、精神的サマリースコアともに、『噛むこと』に関する項目（「固いものが食べにくい」「食事に時間がかかる」「奥歯で噛みしめられない」）で有意な差がみられる。噛みづらくなることにあわせ、身体的・精神的な状態も悪くなっていくことがうかがえる。

⑥ 平成 25 年度時における歯みがきの回数と歯科健診受診の有無別にみる口腔状態 (平成 27 年度)

■ 歯みがきの有無別にみる口腔状態



■ 歯科健診受診の有無別にみる口腔状態

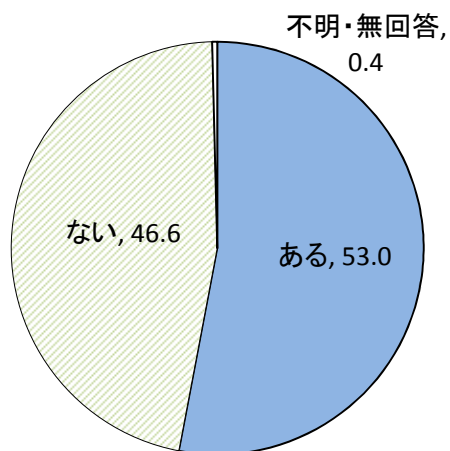


○歯みがきの回数が少ない人ほど、「固いものが食べにくい」「食事に時間がかかる」など、噛むことへの課題がうかがえる。また「物忘れがひどい」の割合も高くなっている。

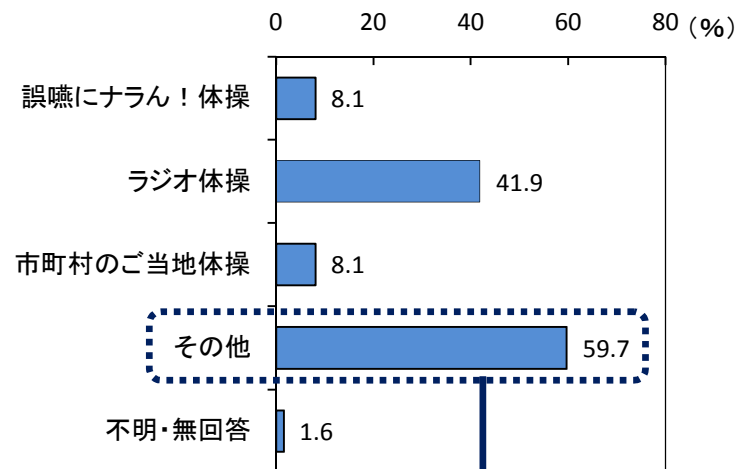
○定期健診を受けていない人のほうが「口臭が気になる」「物忘れがひどい」の割合が高い。

⑦ 体操の実施状況と誤嚥にナラン！体操の認知度

◆体操の実施状況 (N=234)



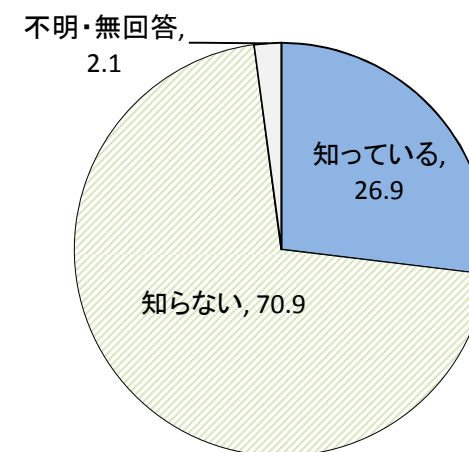
◆実施している体操 (N=124)



【主なその他回答】

- ・いきいきクラブ体操
- ・のびのび体操
- ・カーブス
- ・筋カトレーニング、ストレッチ
- ・ウォーキング など

◆誤嚥にナラン！体操の認知度 (N=234)



○体操の半分以上の方が実施しているが、多くはラジオ体操やその他運動が多くなっている。
○誤嚥にナラン！体操の認知度は、「知らない」が7割程度と、今後の普及と周知が必要となっている。

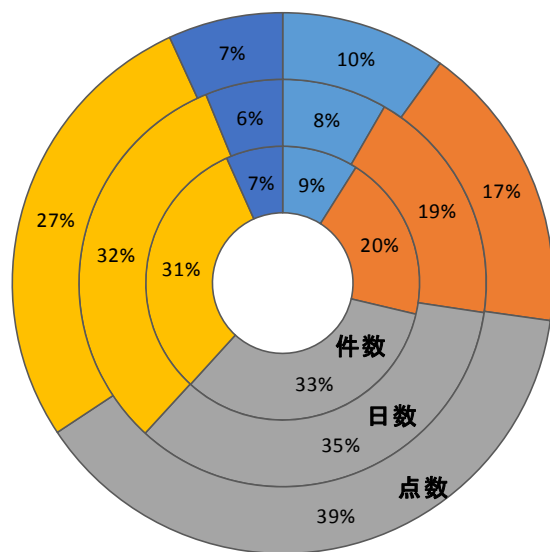
⑧ レセプトデータ分析

1. 年代別医療費

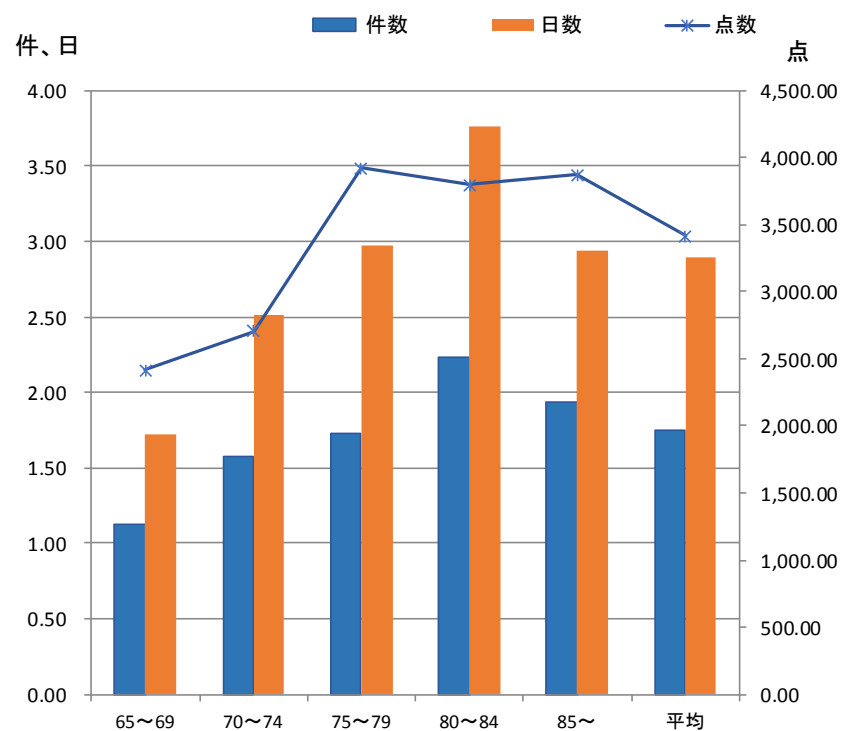
	合計			一件当たり		人数	一人当たり(月)		
	件数	日数	点数	平均日数	平均点数		件数	日数	点数
65～69	1,624	2,486	3,482,071	1.53	2,144	30	1.13	1.73	2,418.10
70～74	3,541	5,661	6,100,081	1.60	1,723	47	1.57	2.51	2,703.94
75～79	5,967	10,290	13,544,823	1.72	2,270	72	1.73	2.98	3,919.22
80～84	5,688	9,562	9,662,939	1.68	1,699	53	2.24	3.76	3,798.33
85～	1,208	1,834	2,417,016	1.52	2,001	13	1.94	2.94	3,873.42
平均	18,028	29,833	35,206,930	1.65	1,953	215	1.75	2.89	3,411.52

年代別/件・日・点数の割合

■ 65～69 ■ 70～74 ■ 75～79 ■ 80～84 ■ 85～

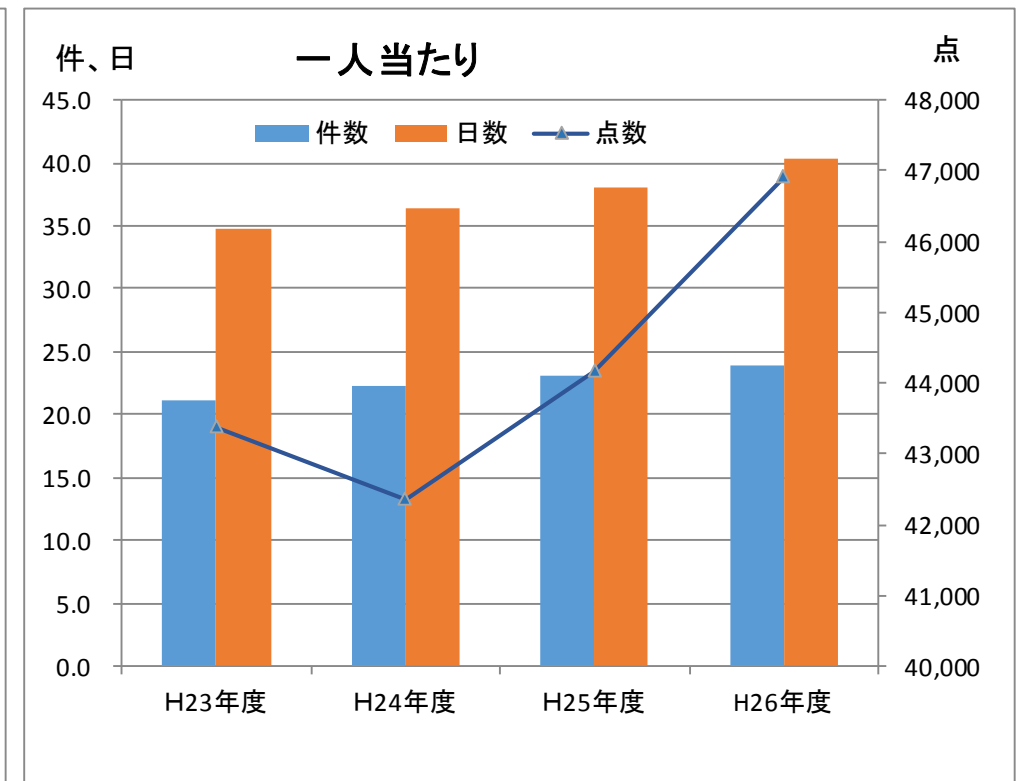
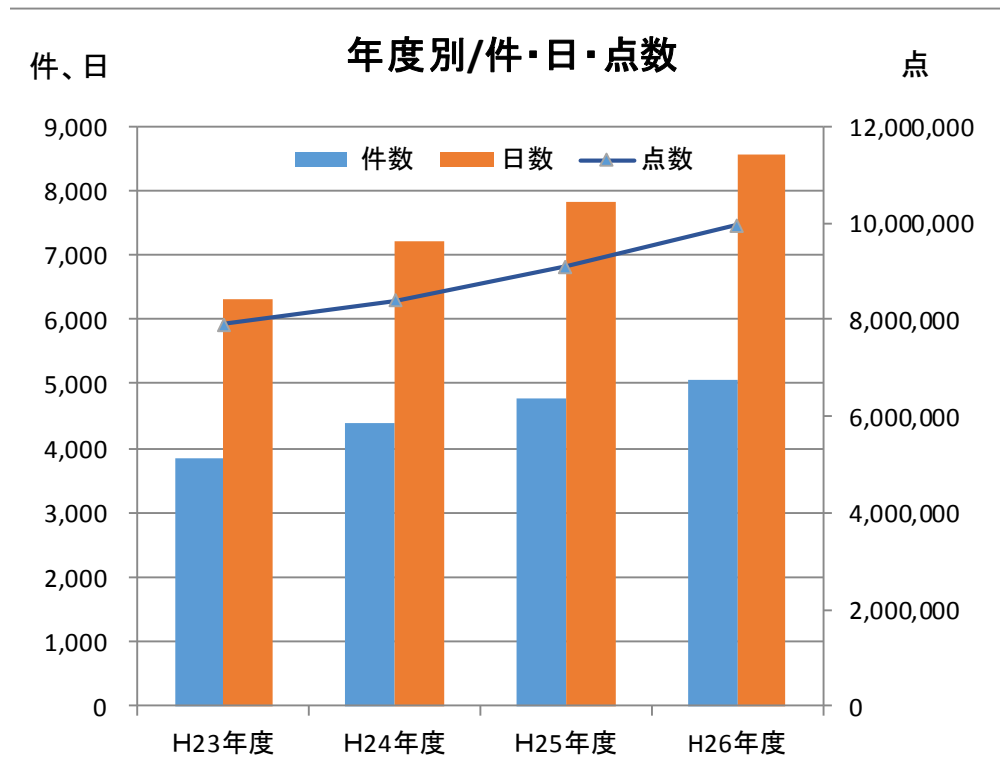


年代別/件・日・点数/一人当たり(月)



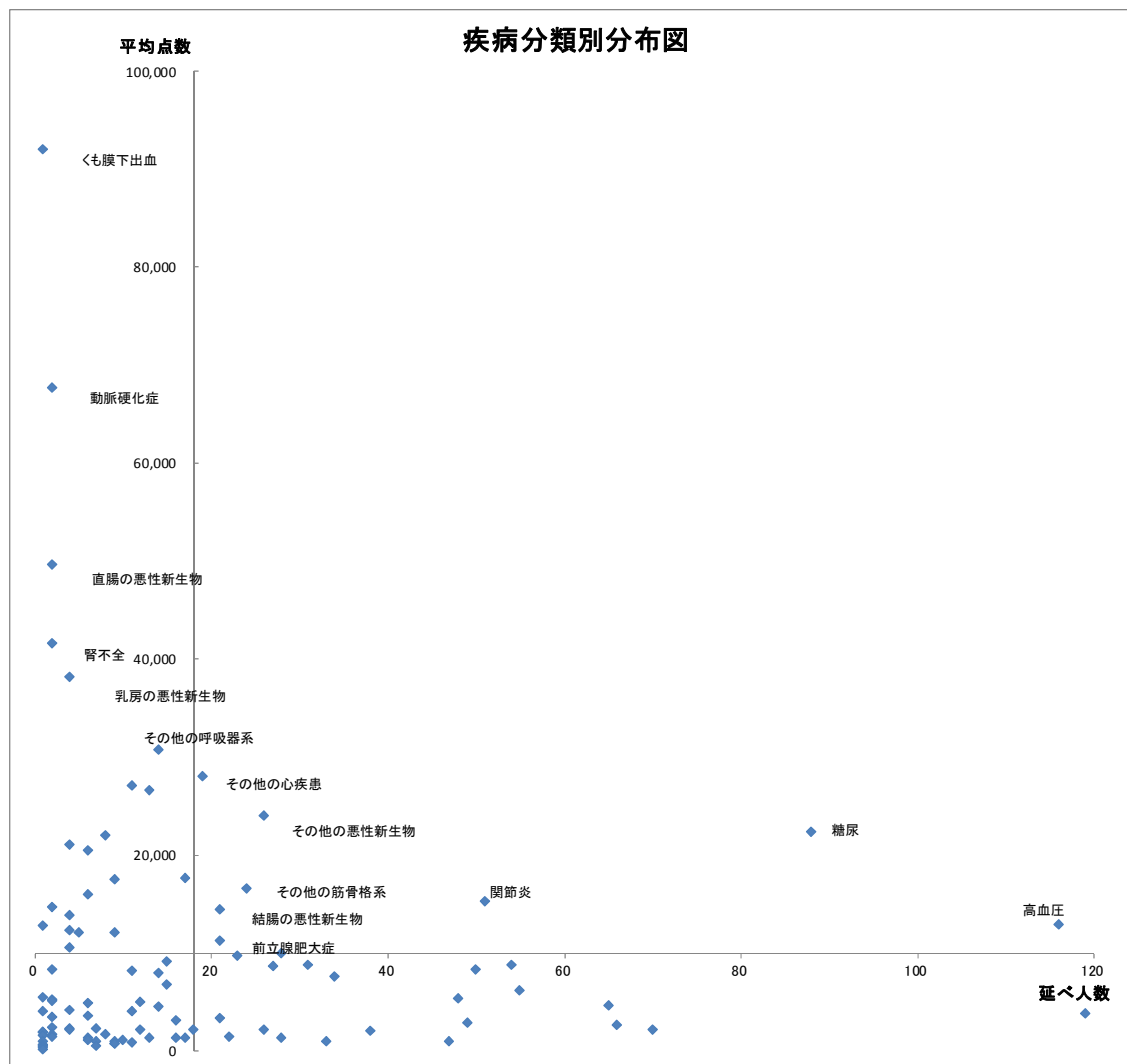
2. 年度別医療費

	合計			一件当たり		一人当たり			人数
	件数	日数	点数	日数	点数	件数	日数	点数	
H23年度	3,847	6,311	7,894,200	1.64	2,052	21.1	34.7	43,375	182
H24年度	4,398	7,197	8,385,913	1.64	1,907	22.2	36.3	42,353	198
H25年度	4,767	7,823	9,099,981	1.64	1,909	23.1	38.0	44,175	206
H26年度	5,067	8,561	9,944,823	1.69	1,963	23.9	40.4	46,910	212
合計	18,079	29,892	35,324,917	1.65	1,954	22.7	37.5	44,267	798



3. 疾病分類

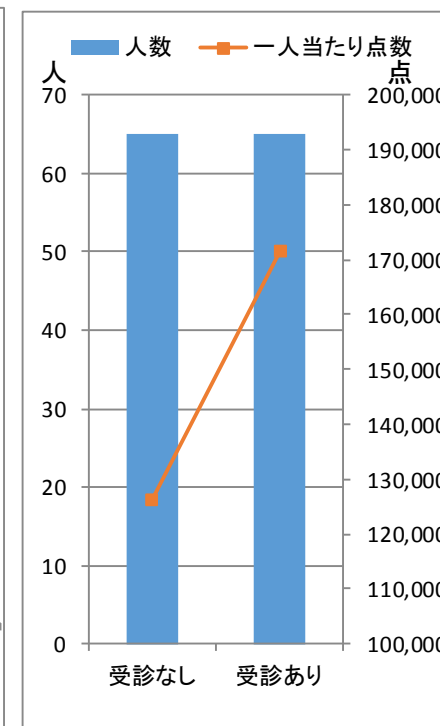
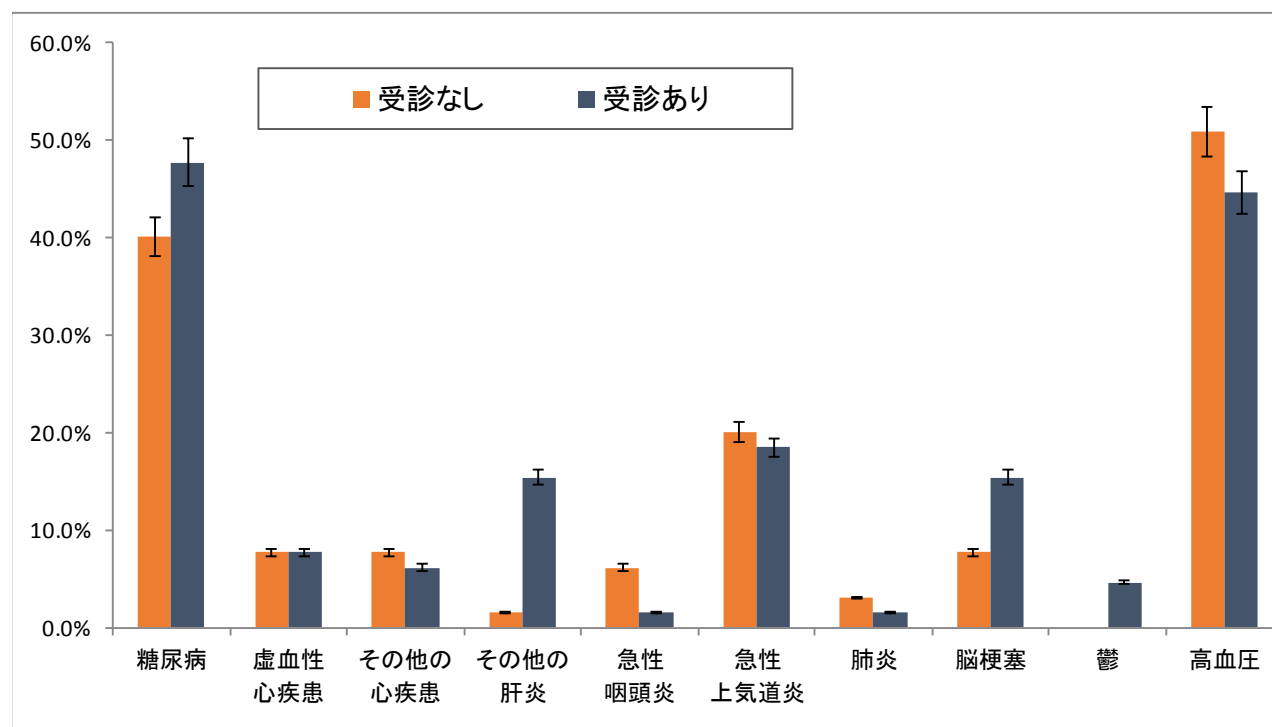
	点数増加率	合計点数	1人平均点数	延患者数
1位	肺炎	高血圧症	くも膜下出血	歯周病
2位	中耳炎	糖尿病	動脈硬化症	高血圧症
3位	良性新生物	関節症	直腸悪性新生物	糖尿病
4位	その他筋骨格系	その他悪性新生物	腎不全	その他損傷
5位	痔核	歯周病	乳がん	その他歯
6位	肺がん	その他心疾患	その他の呼吸器	屈折・調節障害
7位	その他心疾患	虚血性心疾患	その他心疾患	その他眼疾患
8位	感染症	白内障	肺がん	脊椎障害
9位	ウイルス肝炎	脊椎障害	骨折	関節症
10位	皮膚感染症	その他の呼吸器	その他悪性新生物	白内障
11位	慢性副鼻腔炎	その他眼疾患	糖尿病	症状
12位	脊椎障害	その他内分泌	その他心疾患	その他消化器官
13位	肩の障害	前立腺炎	その他中耳	急性上気道炎
14位	その他歯	屈折・調節障害	その他循環器系	う蝕
15位	その他耳	その他筋骨格系	虚血性心疾患	胃炎
16位	乳がん	肺がん	脊柱障害	皮膚炎
17位	急性気管支炎	骨折	その他筋骨格系	その他内分泌
18位	急性咽頭炎	その他消化器官	肺炎	脳梗塞
19位	その他尿路系	胃炎	関節症	真菌症
20位	中毒	結腸悪性新生物	アルツハイマー	良性新生物



4-1. 歯科受診の有無別人数と疾病の関係/一人当たりの点数 H23~H26 年度合計

※歯科を除く

歯科	人数	糖尿病	虚血性心疾患	その他の心疾患	その他の肝炎	急性咽頭炎	急性上気道炎	肺炎	脳梗塞	鬱	高血圧	一人当たり点数
受診なし	65	26	5	5	1	4	13	2	5	0	33	126,382
受診あり	65	31	5	4	10	1	12	1	10	3	29	171,442
総計	130	57	10	9	11	5	25	3	15	3	62	148,912
有病率	受診なし	40.0%	7.7%	7.7%	1.5%	6.2%	20.0%	3.1%	7.7%	0.0%	50.8%	
	受診あり	47.7%	7.7%	6.2%	15.4%	1.5%	18.5%	1.5%	15.4%	4.6%	44.6%	



※年齢の偏りをなくした上で回答の傾向を把握できるよう、各回答者間が同一年齢で構成されるように再集計しています。

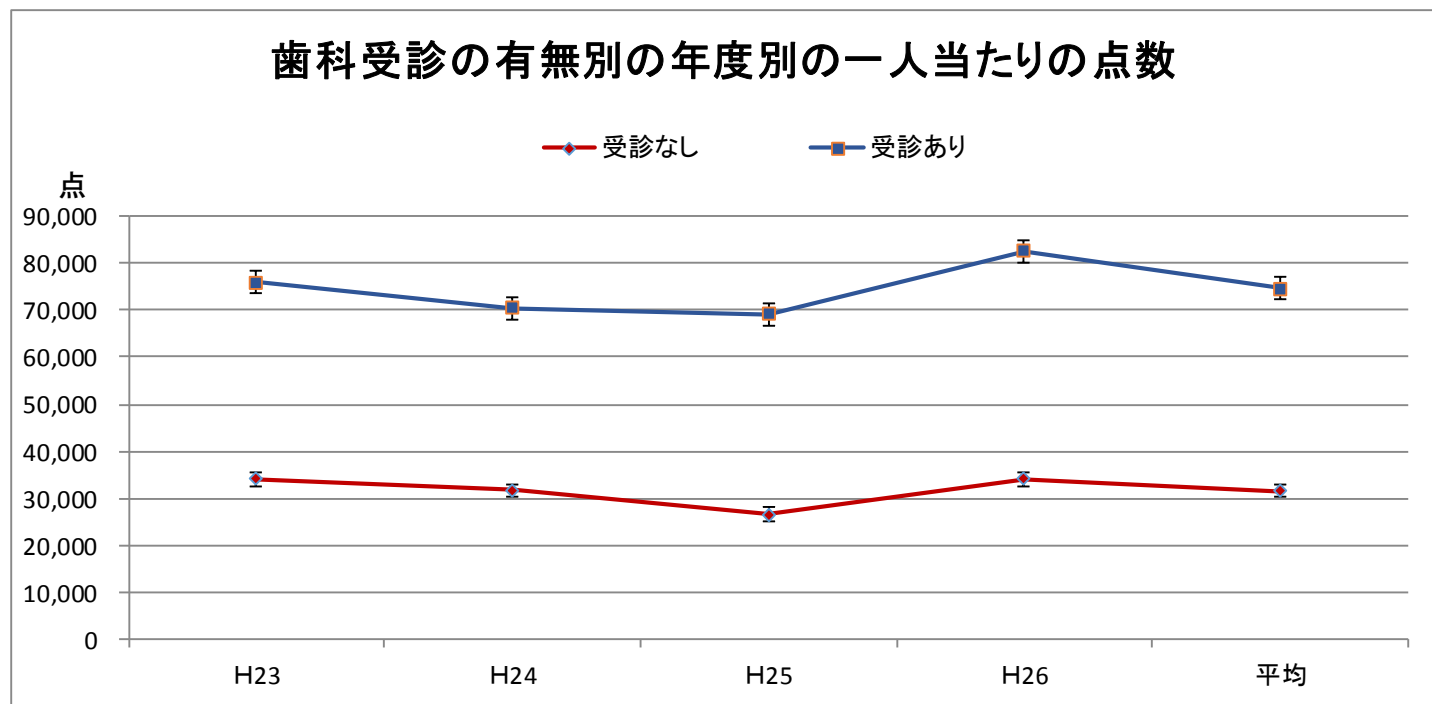
○歯科受診の有無で疾病の状況を見ると、受診のある人のほうが、「糖尿病」や「高血圧」の有病率が高くなっている。

○歯科受診の有無で医療費の状況を見ると、歯科受診している人のほうが医療費が高くなっている。

4-2. 歯科受診の有無別人数と疾病の関係/各年度の医療費の推移

※歯科点数を除く

	人数	H23	H24	H25	H26	合計	平均
受診なし	65	2,211,451	2,062,307	1,731,021	2,210,044	8,214,823	2,053,706
受診あり	65	2,714,482	2,514,576	2,758,746	3,155,938	11,143,742	2,785,936
総計	130	4,925,933	4,576,883	4,489,767	5,365,982	19,358,565	4,839,641
一人当たり	受診なし	34,027	31,733	26,632	34,005	126,397	31,599
	受診あり	41,766	38,690	42,452	48,554	171,462	42,866



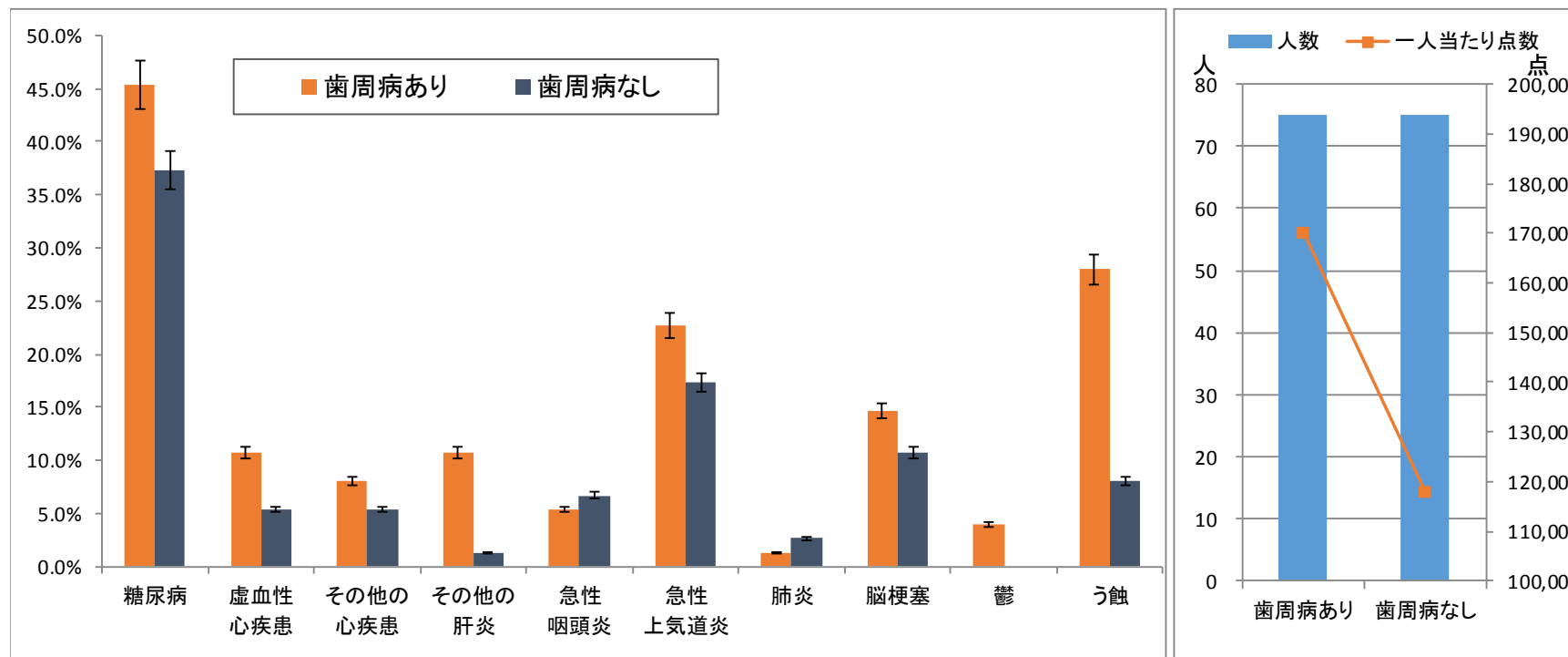
※年齢の偏りをなくした上で回答の傾向を把握できるように、各回答者間が同一年齢で構成されるように再集計しています。

○歯科受診の有無で医療費の推移をみると、各年度ともに歯科受診がある人のほうが、一人当たり医療費が高くなっている。

5-1. 歯周病の有無別人数と疾病の関係/一人当たりの点数 H23～H26 年度合計

※歯科点数を除く

	人数	糖尿病	虚血性 心疾患	その他の 心疾患	その他の 肝炎	急性 咽頭炎	急性 上気道炎	肺炎	脳梗塞	鬱	う蝕	一人当たり 点数
歯周病あり	75	34	8	6	8	4	17	1	11	3	21	170,104
歯周病なし	75	28	4	4	1	5	13	2	8	0	6	117,815
合計	150	62	12	10	9	9	30	3	19	3	27	143,959
有病率	歯周病あり	45.3%	10.7%	8.0%	10.7%	5.3%	22.7%	1.3%	14.7%	4.0%	28.0%	
	歯周病なし	37.3%	5.3%	5.3%	1.3%	6.7%	17.3%	2.7%	10.7%	0.0%	8.0%	



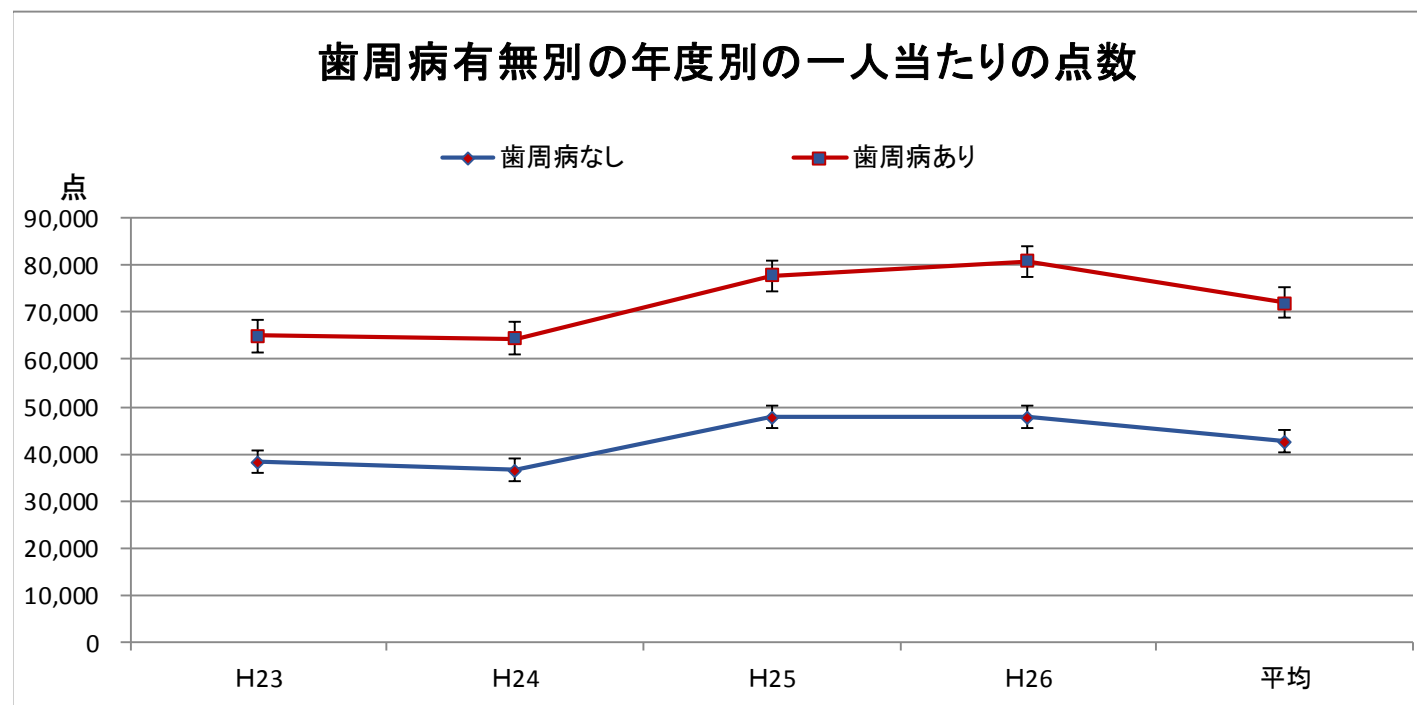
※年齢の偏りをなくした上で回答の傾向を把握できるよう、各回答者間が同一年齢で構成されるように再集計しています。

○歯周病の有無別に疾病の状況を見ると、歯周病がある人のほうが「糖尿病」「虚血性心疾患」「急性上気道炎」「脳梗塞」など大部分の疾病の有病率が高くなっており、また医療費も高騰している。

5-2. 歯周病の有無別人数と疾病の関係/各年度の医療費の推移

※歯科点数を除く

	人数	H23	H24	H25	H26	合計	平均
歯周病あり	75	2,864,233	2,734,791	3,578,543	3,580,202	12,757,769	3,189,442
歯周病なし	75	2,006,312	2,099,842	2,250,369	2,479,577	8,836,100	2,209,025
総計	150	4,870,545	4,834,633	5,828,912	6,059,779	21,593,869	5,398,467
一人当たり	歯周病あり	38,190	36,464	47,714	47,736	170,104	42,526
	歯周病なし	26,751	27,998	30,005	33,061	117,815	29,454



※年齢の偏りをなくした上で回答の傾向を把握できるよう、各回答者間が同一年齢で構成されるように再集計しています。

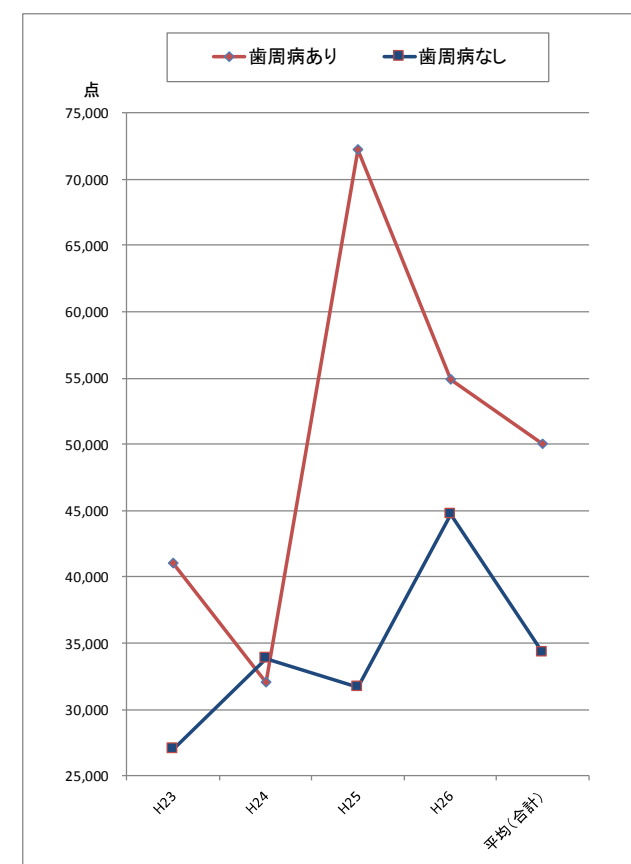
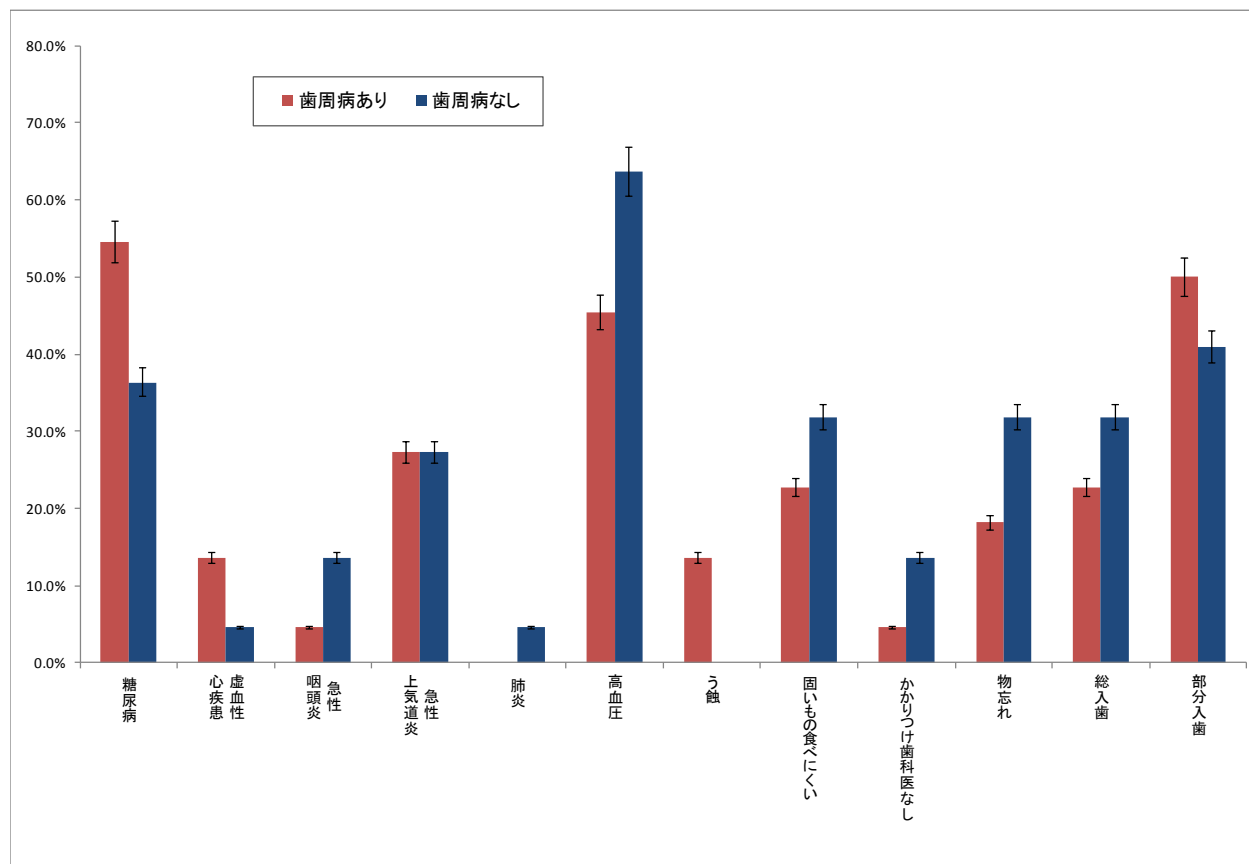
○歯周病の有無別に医療費の推移をみると、各年度ともに歯周病がある人のほうが医療費が高くなっている。

6. 歯周病の有無と疾病の関係及び経年医療費比較（一人当たり）

	人数	糖尿病	虚血性心疾患	急性咽頭炎	急性上気道炎	肺炎	高血圧	う蝕	固いもの食べにくい	かかりつけ歯科医なし	物忘れ	総入歯	部分入歯
歯周病あり	22	12	3	1	6	0	10	3	5	1	4	5	11
歯周病なし	22	8	1	3	6	1	14	0	7	3	7	7	9
合計	44	20	4	4	12	1	24	3	12	4	11	12	20
有病率等													
歯周病あり		54.5%	13.6%	4.5%	27.3%	0.0%	45.5%	13.6%	22.7%	4.5%	18.2%	22.7%	50.0%
歯周病なし		36.4%	4.5%	13.6%	27.3%	4.5%	63.6%	0.0%	31.8%	13.6%	31.8%	31.8%	40.9%

※歯科点数を除く

		H23	H24	H25	H26	平均(合計)
点数	歯周病あり	902,963	705,529	1,589,827	1,206,645	4,404,964
	歯周病なし	593,046	743,693	697,179	984,591	3,018,509
	合計	1,496,009	1,449,222	2,287,006	2,191,236	7,423,473
一人当たり点数	歯周病あり	41,044	32,070	72,265	54,848	50,056
	歯周病なし	26,957	33,804	31,690	44,754	34,301



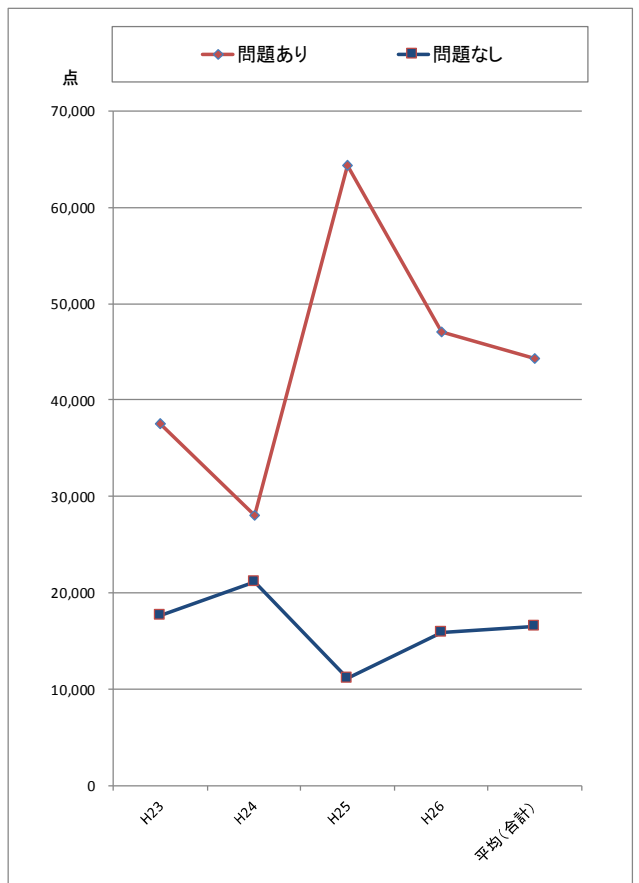
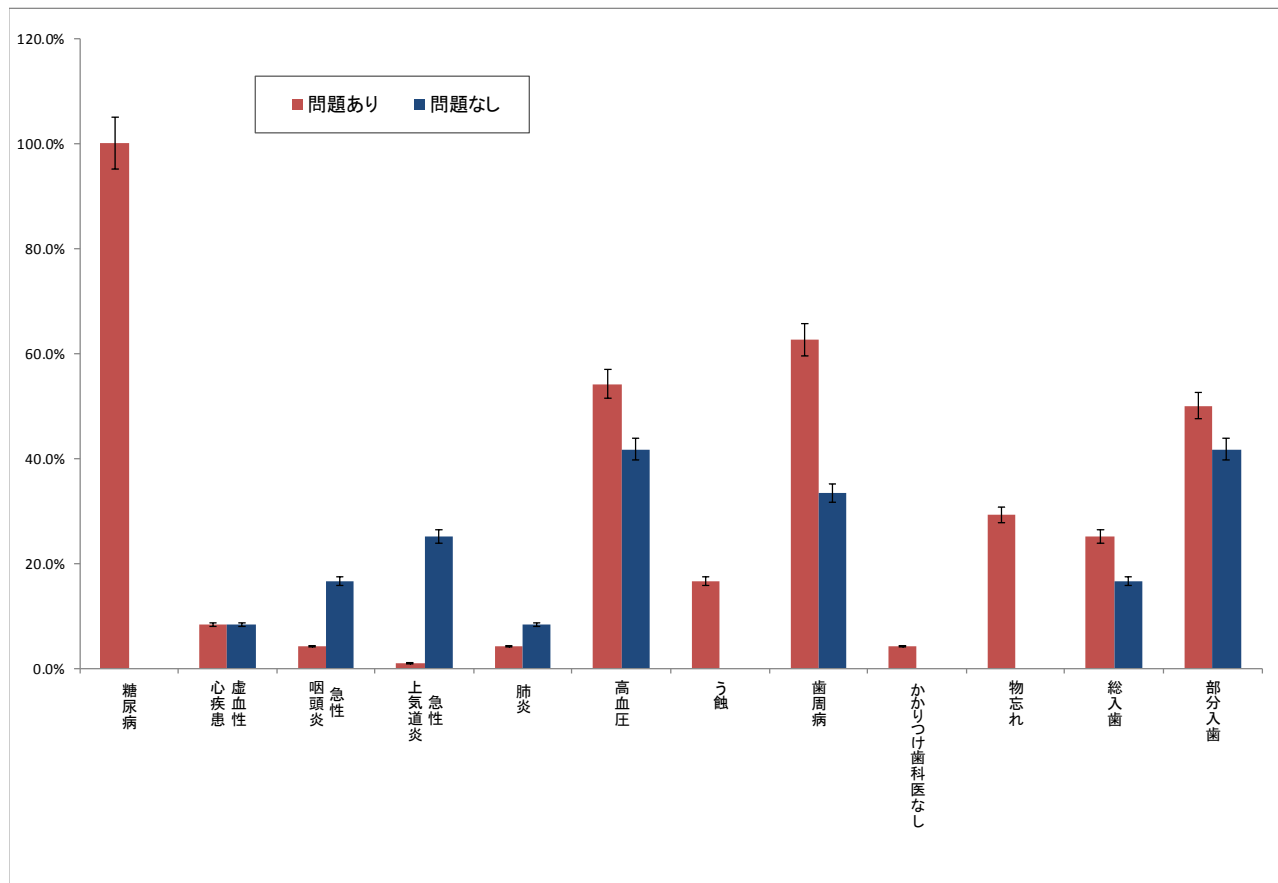
※年齢の偏りをなくした上で回答の傾向を把握できるよう、各回答者間が同一年齢で構成されるように再集計しています。

○歯周病の有無と疾病の状況をみると、歯周病がある人のほうが「糖尿病」「虚血性心疾患」「部分入歯」などの割合が、歯周病なしの群に比べ高く、平成24年度を除く各年度で医療費も高くなっている。

7. アンケート調査による口腔の問題の有無と疾病の関係及び経年医療費比較（一人当たり）

	人数	糖尿病	虚血性 心疾患	急性 咽頭炎	急性 上気道炎	肺炎	高血圧	う蝕	歯周病	かかりつけ 歯科医なし	物忘れ	総入歯	部分入歯
問題あり	24	24	2	1	4	1	13	4	15	1	7	6	12
問題なし	12	0	1	2	3	1	5	0	4	0	0	2	5
合計	36	24	3	3	7	2	18	4	19	1	7	8	17
有病率等	問題あり	100.0%	8.3%	4.2%	0.9%	4.2%	54.2%	16.7%	62.5%	4.2%	29.2%	25.0%	50.0%
	問題なし	0.0%	8.3%	16.7%	25.0%	8.3%	41.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	16.7%	41.7%

		H23	H24	H25	H26	平均(合計)
点数	問題あり	901,442	672,699	1,544,603	1,129,319	4,248,063
	問題なし	212,331	254,316	134,174	189,845	790,666
	合計	1,113,773	927,015	1,678,777	1,319,164	5,038,729
一人当たり点数	問題あり	37,560	28,029	64,358	47,055	44,251
	問題なし	17,694	21,193	11,181	15,820	16,472



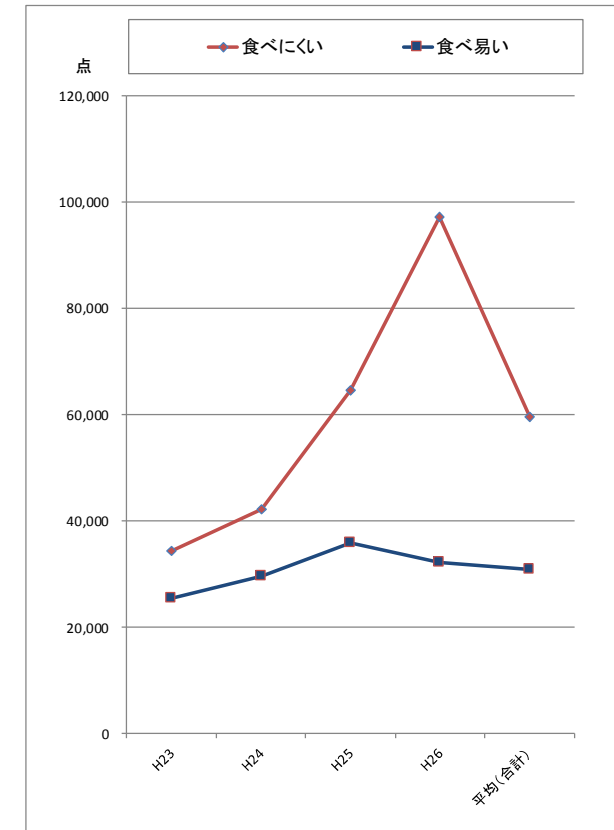
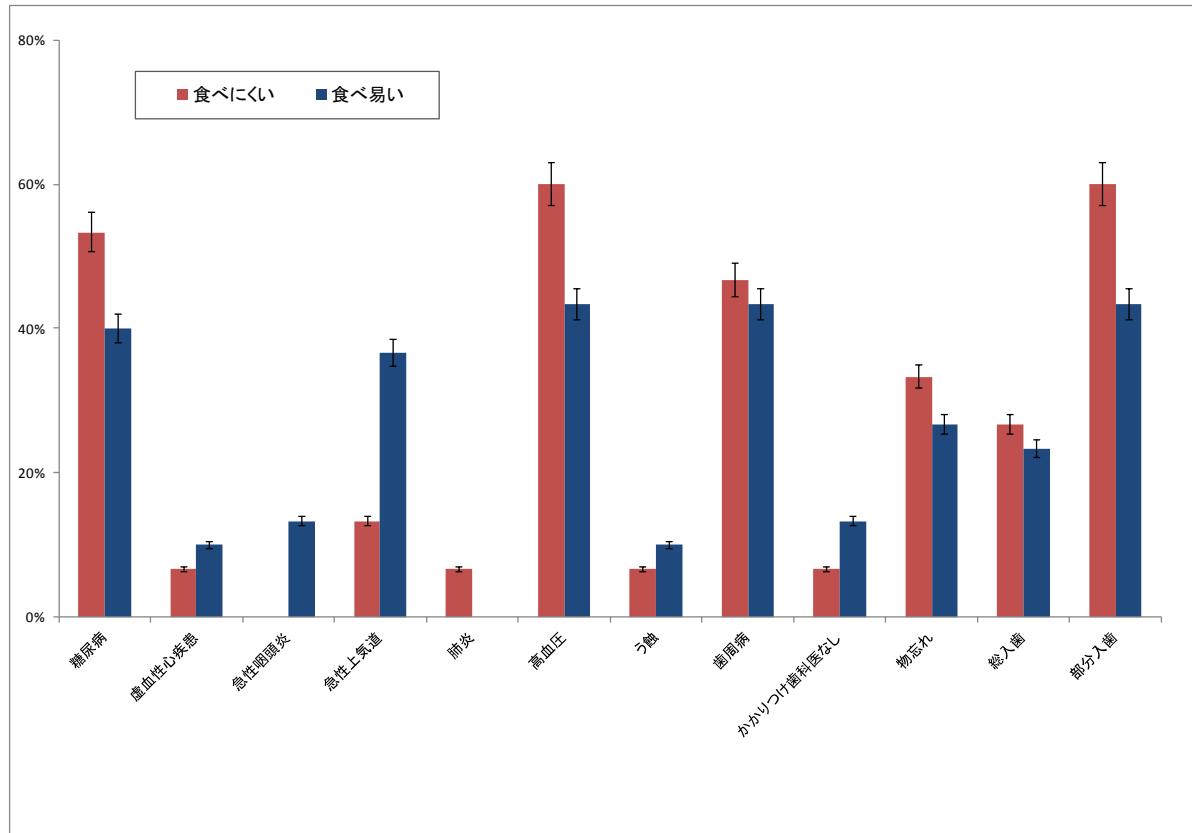
※年齢の偏りをなくした上で回答の傾向を把握できるよう、各回答者間が同一年齢で構成されるように再集計しています。

○口腔問題の有無と疾病の状況をみると、口腔に問題がある人のほうが「高血圧」「歯周病」「部分入歯」などの有病率が高く、また医療費も高くなっている。

8. 『Q1.固いものが食べにくいですか?』と疾病の関係及び経年医療費比較（一人当たり）

	人数	糖尿病	虚血性心疾患	急性咽喉炎	急性上気道	肺炎	高血圧	う蝕	歯周病	かかりつけ 歯科医なし	物忘れ	総入歯	部分入歯
食べにくい	15	8	1	0	2	1	9	1	7	1	5	4	9
食べやすい	30	12	3	4	11	0	13	3	13	4	8	7	13
総計	45	20	4	4	13	1	22	4	20	5	13	11	22
有病率等													
食べにくい		53.3%	6.7%	0.0%	13.3%	6.7%	60.0%	6.7%	46.7%	6.7%	33.3%	26.7%	60.0%
食べやすい		40.0%	10.0%	13.3%	36.7%	0.0%	43.3%	10.0%	43.3%	13.3%	26.7%	23.3%	43.3%

		H23	H24	H25	H26	平均(合計)
点数	食べにくい	515260	633226	966908	1456148	3,571,542
	食べやすい	765557	887675	1077653	962231	3,693,116
	合計	1280817	1520901	2044561	2418379	7,264,658
一人当たり点数	食べにくい	34,351	42,215	64,461	97,077	59,526
	食べやすい	25,519	29,589	35,922	32,074	30,774



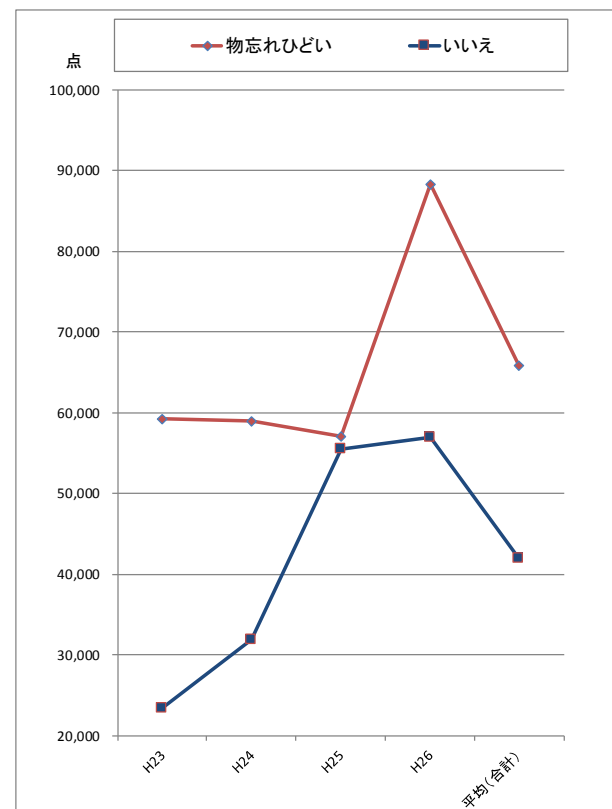
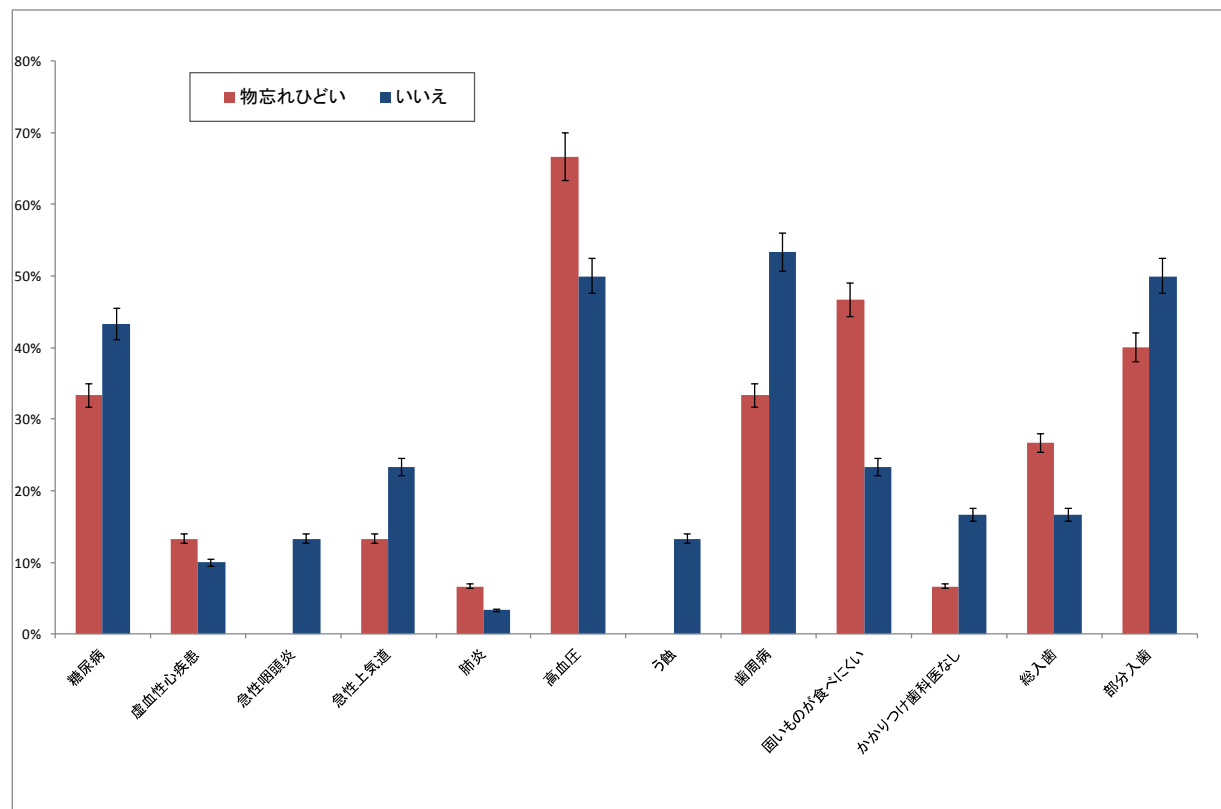
※年齢の偏りをなくした上で回答の傾向を把握できるよう、各回答者間が同一年齢で構成されるように再集計しています。

○固いものの食べにくさにより疾病の状況をみると、固いものが食べにくい人のほうが「糖尿病」「高血圧」「部分入歯」等の割合が高く、また医療費も高くなっています。

9. 『Q14.最近物忘れがひどくなりましたか?』と疾病の関係及び経年医療費比較（一人当たり）

	人数	糖尿病	虚血性心疾患	急性咽喉炎	急性上気道	肺炎	高血圧	う蝕	歯周病	固いものが食べにくい	かかりつけ歯科医なし	総入歯	部分入歯
物忘れひどい	15	5	2	0	2	1	10	0	5	7	1	4	6
いいえ	30	13	3	4	7	1	15	4	16	7	5	5	15
合計	45	18	5	4	9	2	25	4	21	14	6	9	21
有病率等	物忘れひどい	33.3%	13.3%	0.0%	13.3%	6.7%	66.7%	0.0%	33.3%	46.7%	6.7%	26.7%	40.0%
	いいえ	43.3%	10.0%	13.3%	23.3%	3.3%	50.0%	13.3%	53.3%	23.3%	16.7%	16.7%	50.0%

		H23	H24	H25	H26	平均(合計)
点数	物忘れひどい	888,297	883,594	856,530	1,324,048	3,952,469
	いいえ	701,156	957,976	1,663,012	1,705,800	5,027,944
	合計	1,589,453	1,841,570	2,519,542	3,029,848	8,980,413
一人当たり点数	物忘れひどい	59,220	58,906	57,102	88,270	65,874
	いいえ	23,372	31,933	55,434	56,860	41,900



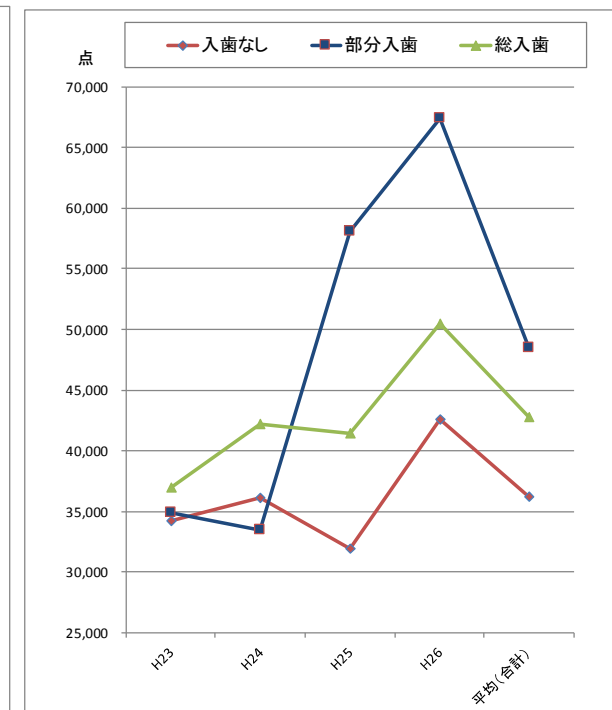
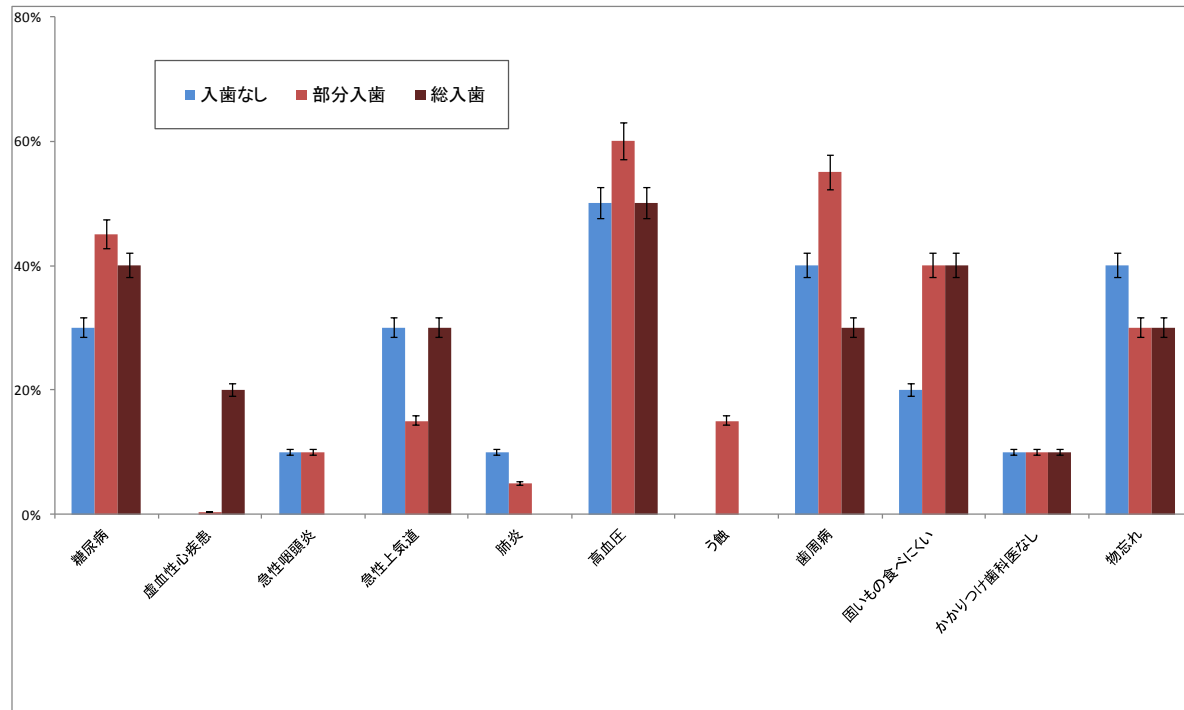
※年齢の偏りをなくした上で回答の傾向を把握できるよう、各回答者間が同一年齢で構成されるように再集計しています。

○物忘れのひどさにより疾病の状況を見ると、物忘れがひどくない人に比べ「高血圧」「肺炎」などにより医療受診をしている割合が高く、また医療費も高くなっている。

10. 義歯の状況と疾病の関係と一人当たりの点数及び経年医療費比較（一人当たり）

	人数	糖尿病	虚血性心疾患	急性咽頭炎	急性上気道	肺炎	高血圧	う蝕	歯周病	固いもの食べにくい	かかりつけ歯科医なし	物忘れ
入歯なし	10	3	0	1	3	1	5	0	4	2	1	4
部分入歯	20	9	1	2	3	1	12	3	11	8	2	6
総入歯	10	4	2	0	3	0	5	0	3	4	1	3
合計	40	16	3	3	9	2	22	3	18	14	4	13
有病率等	入歯なし	30.0%	0.0%	10.0%	30.0%	10.0%	50.0%	0.0%	40.0%	20.0%	10.0%	40.0%
	部分入歯	45.0%	0.4%	10.0%	15.0%	5.0%	60.0%	15.0%	55.0%	40.0%	10.0%	30.0%
	総入歯	40.0%	20.0%	0.0%	30.0%	0.0%	50.0%	0.0%	30.0%	40.0%	10.0%	30.0%

		H23	H24	H25	H26	平均(合計)
点数	入歯なし	342,129	361,266	319,690	425,684	1,448,769
	部分入歯	697,005	668,859	1,161,436	1,347,588	3,874,888
	総入歯	369,975	422,225	414,487	505,022	1,711,709
	合計	1,409,109	1,452,350	1,895,613	2,278,294	7,035,366
一人当たり点数	入歯なし	34,213	36,127	31,969	42,568	36,219
	部分入歯	34,850	33,443	58,072	67,379	48,436
	総入歯	36,998	42,223	41,449	50,502	42,793



※年齢の偏りをなくした上で回答の傾向を把握できるよう、各回答者間が同一年齢で構成されるように再集計しています。

○義歯の状況により疾病の状況をみると、部分入歯では「糖尿病」「高血圧」「歯周病」の有病率が高く、医療費も平成25年以降で3者のうち最も高くなっています。

● 歯科問診票及び口腔状態の設問、SF-8 の設問一覧

属性	問診票設問（前回調査時と同設問）	SF-8 の設問等＋体操普及に関して
住所	①固いものが食べにくい	①全体的健康感
氏名	②むせることがある	②身体機能
電話番号	③口がかわきやすい	③日常役割機能（身体）
生年月日	④薬が飲み込みにくい	④体の痛み
性別	⑤舌がひっかかる	⑤活力
年齢	⑥口臭が気になる	⑥社会生活機能
加入医療保険	⑦食事に時間がかかる	⑦日常役割機能（精神）
被保険者番号	⑧薄味がわかりにくい	⑧心の健康
	⑨食べこぼしがある	⑨1日の歯みがきの回数
	⑩食後、食べ物がのこりやすい	⑩定期的な歯科健診の受診
	⑪奥歯で噛みしめられない	⑪2年間での生活習慣等の変化
	⑫かかりつけ歯科医がない	⑫現在実施している体操の有無
	⑬お口の状態に不満	⑬誤嚥にナラん！体操の認知度
	⑭物忘れがひどい	
	⑮毎日が楽しくない	
	⑯毎日外出しない	